

平成26年度「熊本県学力調査」

結果報告



平成26年度「熊本県学力調査」結果のデータをまとめました。各市町村教育委員会及び各小中学校において、結果の分析・考察等にご活用ください。

＜調査の概要＞

○ 調査の趣旨

本県児童生徒の学力や学習状況及び教師の学力向上への取組状況等について調査・分析することにより、県教育委員会における教育施策の成果と課題を検証し、新たな取組の方向性を明らかにするとともに、各市町村教育委員会における学力向上に向けた施策の改善に資する。

併せて、市町村教育委員会と連携を図りながら今後の学校における「確かな学力」の確実な定着を図るための指導方法の工夫改善に資する。

○ 調査の内容

- ・実施期間：平成26年12月1日（月）～平成26年12月12日（金）
- ・調査対象：市町村立小中学校の小学校第3学年～第6学年及び中学校第1学年～第2学年の原則として全児童生徒
- ・教科等：国語，社会，算数・数学，理科，英語（中学校のみ）
質問紙調査（児童・生徒用，教師用）※中学校第3学年を含む

＜各教科の集計結果の見方＞

定着率とは、「十分満足できる解答状況」又は「概ね満足できる解答状況」であった児童生徒数の全受考者数に対する割合を示しています。

未習問題は、データには反映していません。

平成27年1月

熊本県教育委員会

目 次

1 質問紙調査の結果【県全体】

- ① 意識調査A（児童，生徒対象）----- 1
- ② 意識調査B（主幹教諭，教諭，講師対象）----- 6

2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

- ・ 小学校第3学年----- 9
- ・ 小学校第4学年----- 10
- ・ 小学校第5学年----- 11
- ・ 小学校第6学年----- 12
- ・ 中学校第1学年----- 13
- ・ 中学校第2学年----- 14

② 小問別定着率

- ・ 小学校第3学年 国語----- 15
 - ・ 〃 社会
 - ・ 〃 算数
 - ・ 〃 理科
- ・ 小学校第4学年 国語----- 19
 - ・ 〃 社会
 - ・ 〃 算数
 - ・ 〃 理科
- ・ 小学校第5学年 国語----- 23
 - ・ 〃 社会
 - ・ 〃 算数
 - ・ 〃 理科
- ・ 小学校第6学年 国語----- 27
 - ・ 〃 社会
 - ・ 〃 算数
 - ・ 〃 理科
- ・ 中学校第1学年 国語----- 31
 - ・ 〃 社会
 - ・ 〃 数学
 - ・ 〃 理科
 - ・ 〃 英語
- ・ 中学校第2学年 国語----- 36
 - ・ 〃 社会
 - ・ 〃 数学
 - ・ 〃 理科
 - ・ 〃 英語

1 質問紙調査の結果【県全体】

① 意識調査A(児童, 生徒対象)

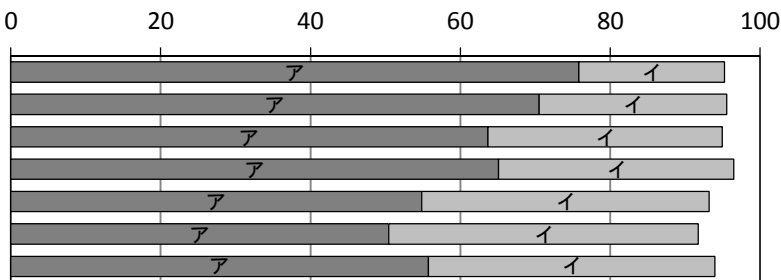
対象数 小3:10,215人, 小4:10,503人, 小5:10,368人, 小6:10,913人, 中1:10,457人, 中2:10,572人, 中3:10,524人

以下に示す数値の単位: %

問1 あなたは、勉強は大切だと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	75.8	19.4	2.2	0.7	1.9
小4	70.5	25.0	2.3	0.7	1.4
小5	63.7	31.3	2.9	0.6	1.5
小6	65.1	31.4	2.2	0.4	0.9
中1	54.8	38.3	3.9	1.2	1.7
中2	50.5	41.3	4.9	1.3	2.0
中3	55.7	38.2	3.8	1.0	1.2

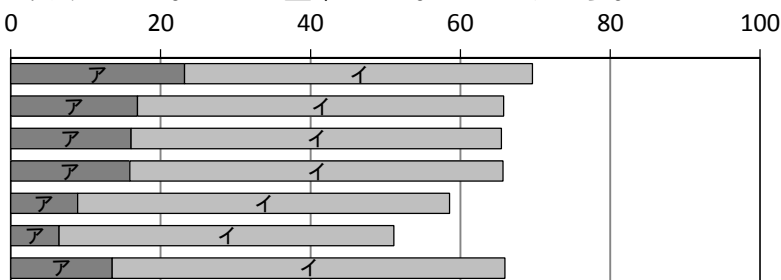


※グラフには回答ア・イのみ表示

問2 あなたは、授業以外で自分から進んで勉強するようにしていますか。

ア よくしている イ まあまあしている ウ あまりしていない エ 全くしていない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	23.2	46.4	21.6	5.6	3.2
小4	16.9	48.9	26.1	5.4	2.7
小5	16.1	49.4	27.7	4.6	2.2
小6	15.9	49.8	28.8	3.9	1.6
中1	8.9	49.7	35.0	4.8	1.7
中2	6.5	44.7	39.9	6.7	2.4
中3	13.5	52.4	28.7	4.0	1.4

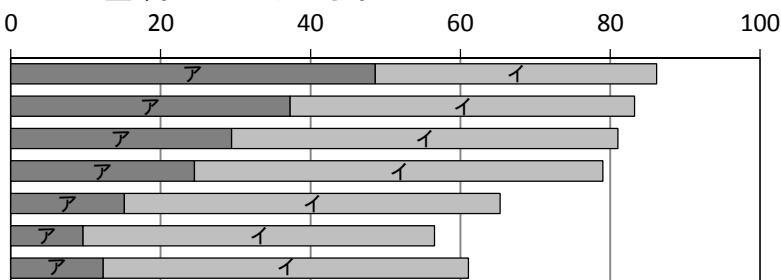


※グラフには回答ア・イのみ表示

問3 あなたは、勉強が「おもしろい」「楽しい」と感じることがありますか。

ア よくある イ まあまあある ウ あまりない エ 全くない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	48.6	37.6	9.5	2.6	1.7
小4	37.3	46.0	11.9	3.1	1.7
小5	29.5	51.5	14.5	2.9	1.7
小6	24.5	54.5	16.2	3.0	1.8
中1	15.2	50.2	25.2	6.9	2.6
中2	9.6	46.9	31.1	9.2	3.1
中3	12.3	48.7	28.4	8.0	2.5

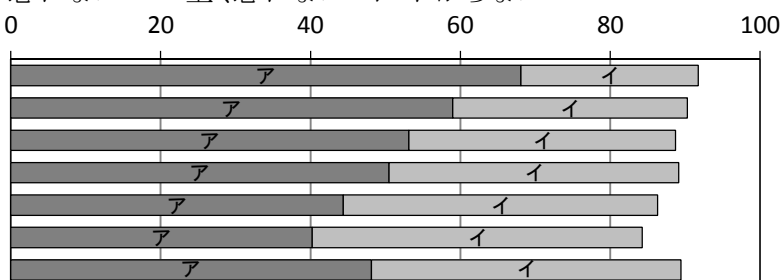


※グラフには回答ア・イのみ表示

問4 あなたは、もっと勉強して、にがてな教科もできるようになりたいと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	68.1	23.6	5.3	1.6	1.4
小4	59.0	31.3	7.0	1.5	1.1
小5	53.1	35.6	8.1	1.9	1.3
小6	50.5	38.7	8.5	1.3	1.1
中1	44.4	41.9	10.1	2.2	1.4
中2	40.3	44.0	10.6	2.9	2.3
中3	48.1	41.3	7.3	1.9	1.4

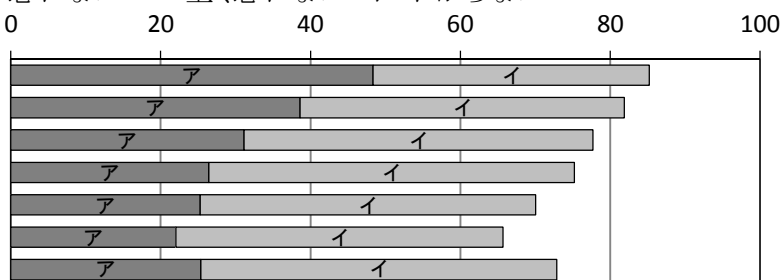


※グラフには回答ア・イのみ表示

問5 あなたは、「自分は勉強すればもっとできる」と思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

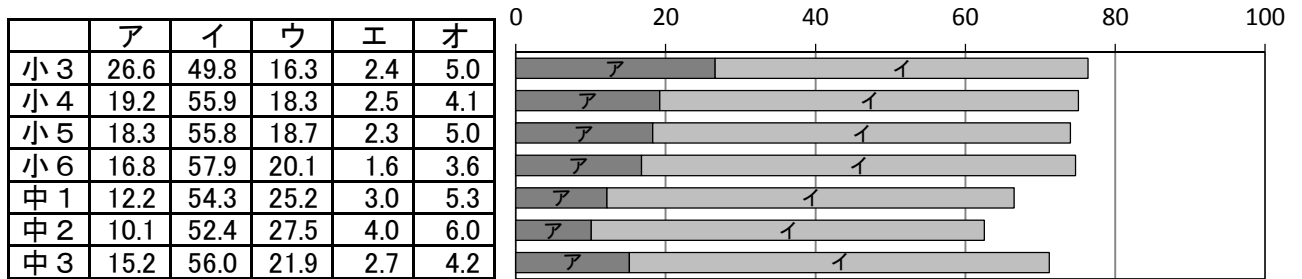
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	48.3	36.9	9.4	2.3	3.1
小4	38.6	43.3	12.2	2.8	3.1
小5	31.1	46.5	15.1	3.0	4.2
小6	26.4	48.8	17.5	2.7	4.6
中1	25.3	44.8	20.0	4.2	5.8
中2	22.1	43.6	21.0	4.8	8.4
中3	25.4	47.5	17.8	2.9	6.4



※グラフには回答ア・イのみ表示

問6 あなたは、授業に積極的に取り組んでいると思いますか。(全体的に)

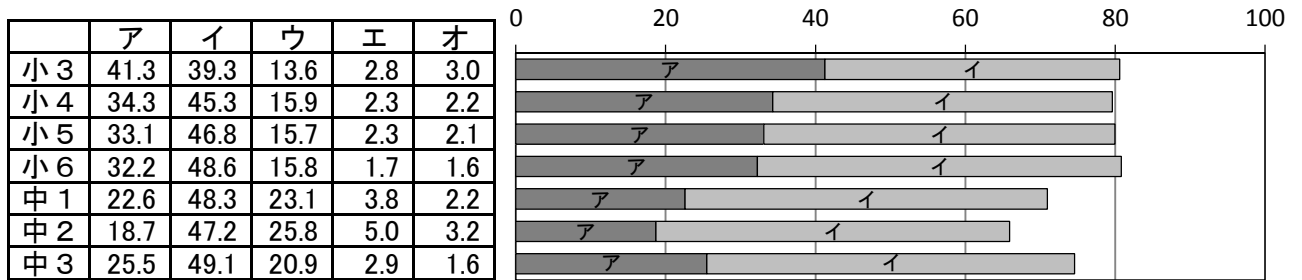
ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない



※グラフには回答ア・イのみ表示

問7 あなたは勉強でわからない内容があったとき、先生や友達に聞いたり、調べたりするなど、理解できるように自分なりに努力をしていますか。

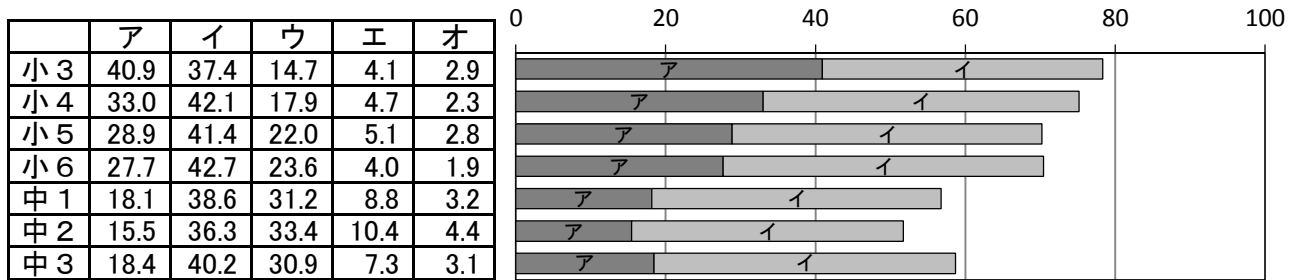
ア よくしている イ まあまあしている ウ あまりしていない エ 全くしていない オ わからない



※グラフには回答ア・イのみ表示

問8 あなたは、自分の力でじっくりと考えて問題を解くことが楽しいと思いますか。

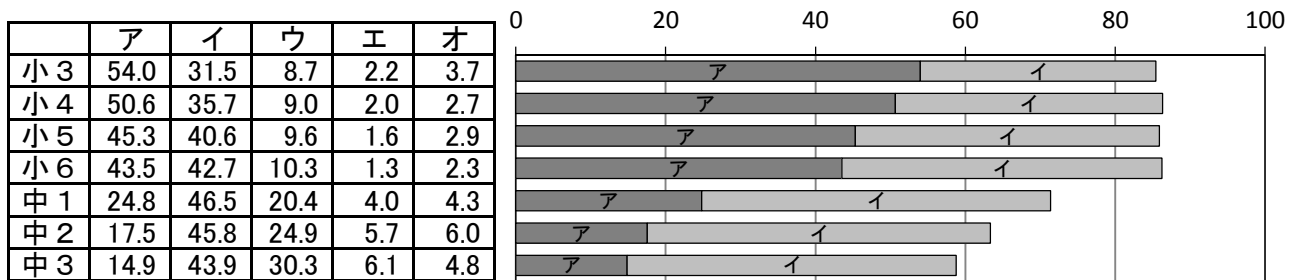
ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない



※グラフには回答ア・イのみ表示

問9 あなたは、授業で学習したことが日常生活で役に立っていると思いますか。

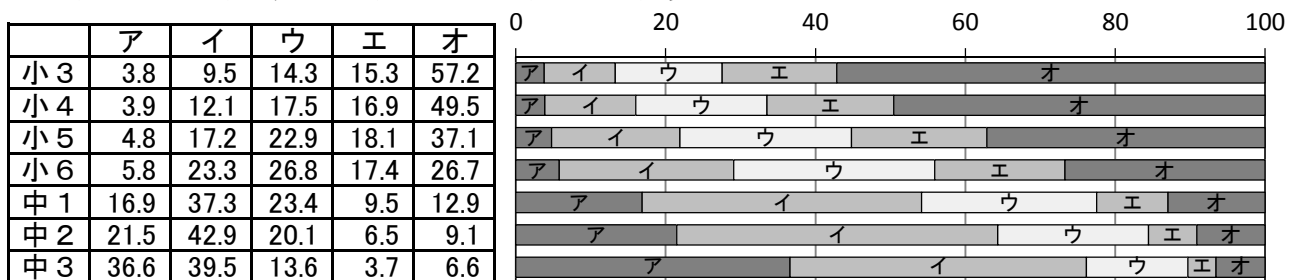
ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない



※グラフには回答ア・イのみ表示

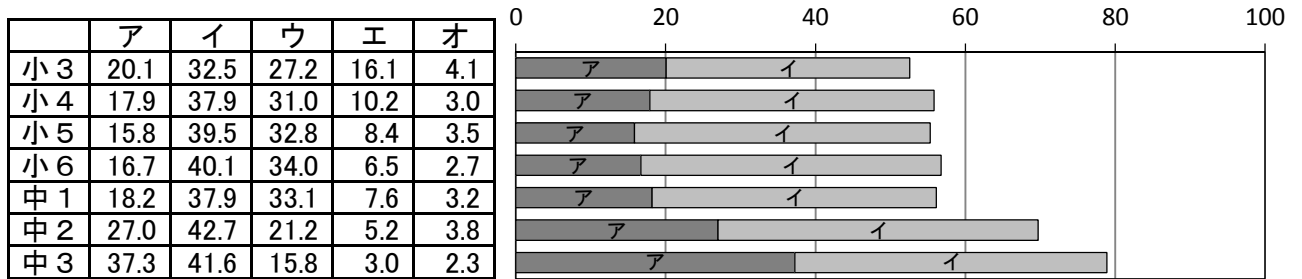
問10 あなたは、この1か月に本をおよそ何冊読みましたか。(漫画、雑誌はのぞきます。)

ア 0冊 イ 1~2冊 ウ 3~4冊 エ 5~6冊 オ 7冊以上



問11 あなたは、前の学年で学習した内容を、もう一度先生に教えてほしいと思いますか。

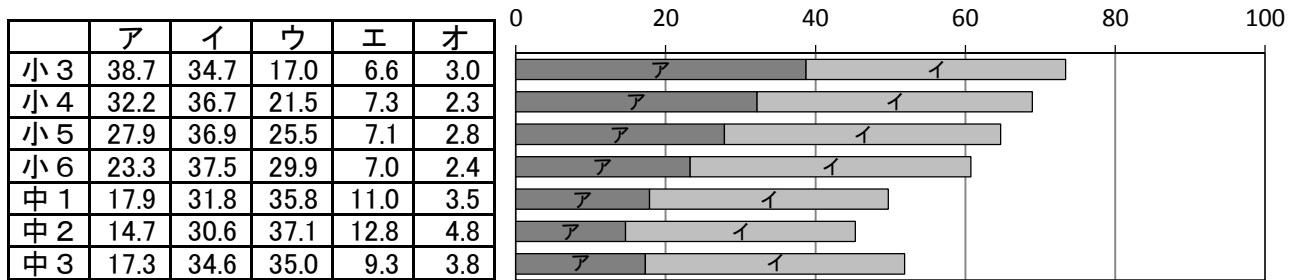
ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない



※グラフには回答ア・イのみ表示

問12 あなたは、授業で難しい内容を勉強したり、難しい問題に挑戦する時間をもっと増やしてほしいと思いますか。

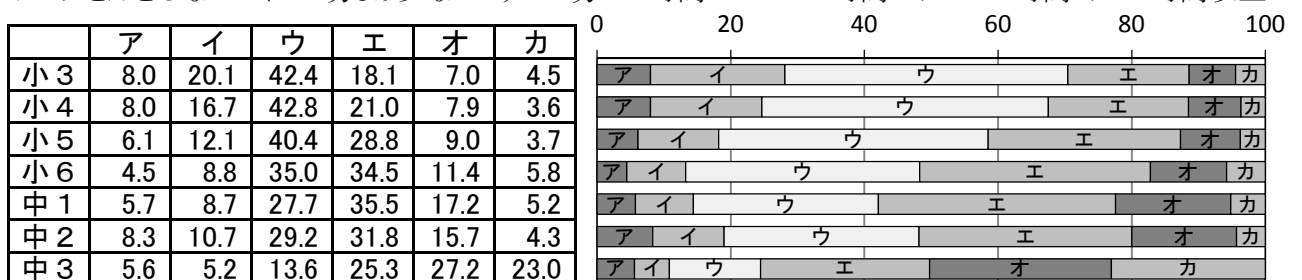
ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない



※グラフには回答ア・イのみ表示

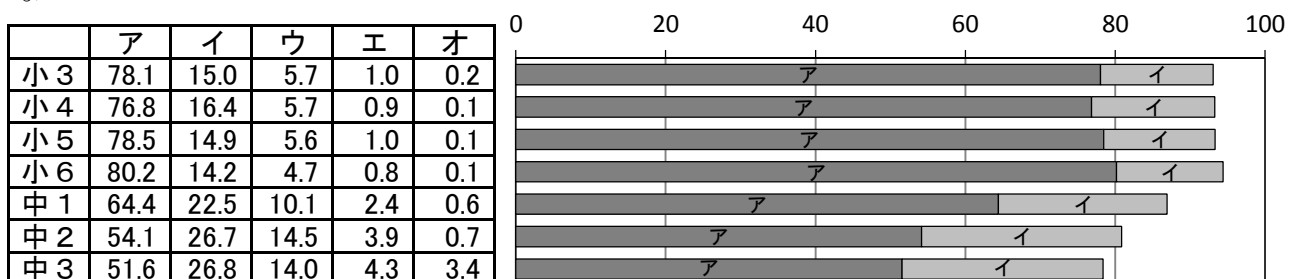
問13 学校の授業がある日に、授業時間以外に一日あたりどれくらい勉強しますか。(塾や家庭教師も含みます。)

ア ほとんどしない イ 30分より少ない ウ 30分～1時間 エ 1～2時間 オ 2～3時間 カ 3時間以上



問14 あなたは、家で学校の宿題をしていますか。

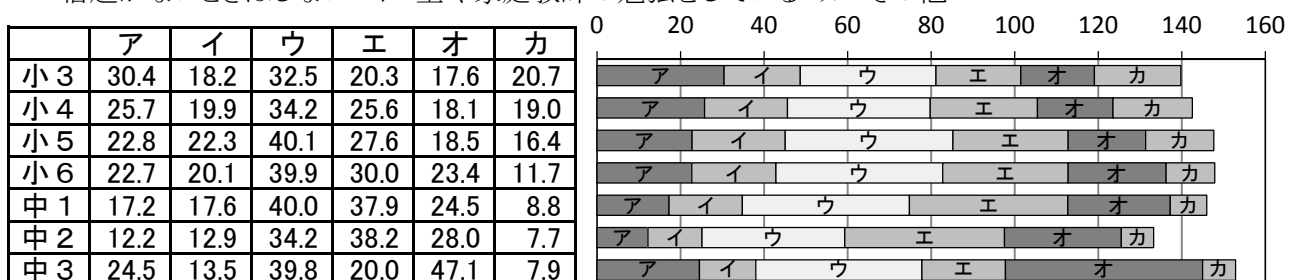
ア している イ どちらかといえば、している ウ あまりしていない エ 全くしていない オ 学校の宿題がない



※グラフには回答ア・イのみ表示

問15 あなたは、家で、学校の宿題のほかにどんな勉強をしていますか。(いくつ選んでもよいです。)

ア 自分で計画を立てて勉強している イ 学校の授業の予習をしている ウ 学校の授業の復習をしている エ 宿題がないときはしない オ 塾や家庭教師の勉強をしている カ その他



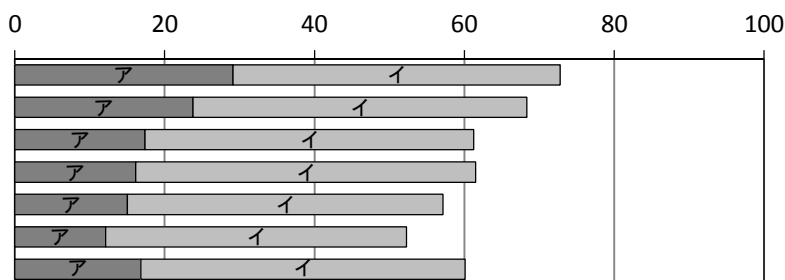
※ 複数回答可としているため、数値が100%を超えています。

問16 (1) あなたは、次の教科の勉強が好きですか。(英語は中学生のみ)

ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

国語

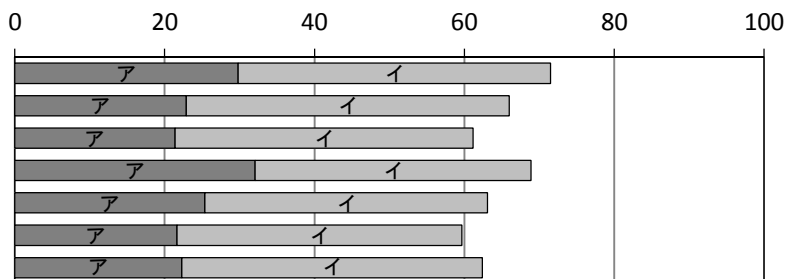
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	29.1	43.7	8.6	13.7	4.9
小4	23.8	44.5	11.6	15.4	4.6
小5	17.4	43.9	15.1	17.9	5.8
小6	16.1	45.4	17.1	16.8	4.6
中1	15.0	42.1	21.7	15.3	5.9
中2	12.1	40.1	24.8	15.8	7.1
中3	16.8	43.3	23.2	11.7	4.9



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

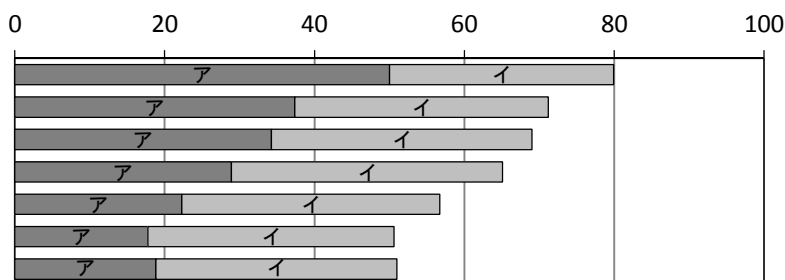
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	29.8	41.7	9.8	14.1	4.6
小4	22.9	43.1	12.7	16.4	4.9
小5	21.4	39.8	15.2	18.0	5.6
小6	32.1	36.8	12.9	13.8	4.4
中1	25.4	37.7	16.4	14.6	6.0
中2	21.6	38.0	17.8	15.4	7.1
中3	22.3	40.1	19.3	13.5	4.8



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

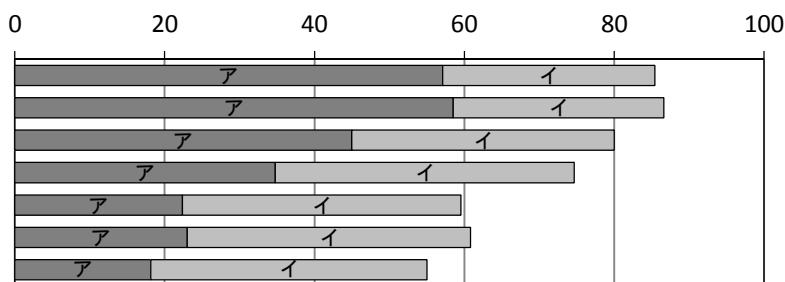
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	50.0	29.9	6.2	9.6	4.3
小4	37.4	33.8	9.3	13.4	6.2
小5	34.3	34.8	10.8	14.0	6.2
小6	28.9	36.1	12.6	15.9	6.4
中1	22.3	34.4	17.1	17.0	9.2
中2	17.7	32.9	18.8	18.7	11.9
中3	18.8	32.1	18.6	19.9	10.5



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

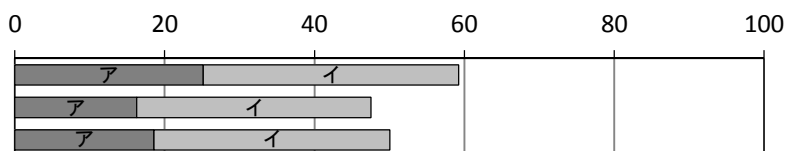
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	57.1	28.3	6.3	6.1	2.2
小4	58.5	28.1	6.2	5.2	1.9
小5	45.0	35.0	10.1	7.2	2.8
小6	34.8	39.9	13.2	9.4	2.8
中1	22.4	37.2	20.4	13.8	6.3
中2	23.0	37.8	20.2	12.9	6.1
中3	18.2	36.8	22.8	15.3	6.9



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	25.2	34.1	18.0	14.3	8.5
中2	16.3	31.3	20.4	19.6	12.5
中3	18.6	31.5	21.5	16.8	11.6



※グラフには回答ア・イのみ表示

(2) あなたは、外国語活動(英語活動)の授業は好きですか。(小学5, 6年生のみ)

ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小5	50.5	34.7	7.8	4.9	2.0
小6	38.1	40.5	11.9	7.1	2.4



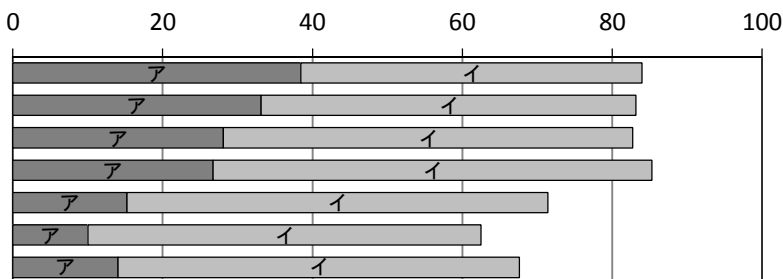
※グラフには回答ア・イのみ表示

問17 次の教科は、どの程度、理解できていますか。(英語は中学生のみ)

ア よく理解できている イ だいたい理解できている ウ どちらでもない エ あまり理解できていない オ 理解できていない

国語

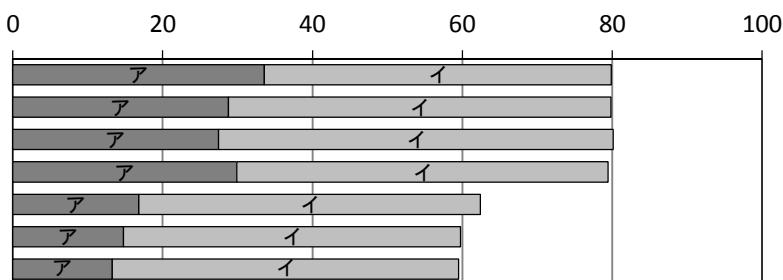
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	38.5	45.5	5.9	8.1	2.0
小4	33.2	50.0	7.6	7.6	1.6
小5	28.1	54.6	8.5	7.4	1.4
小6	26.7	58.6	8.4	5.4	1.0
中1	15.2	56.2	16.9	9.4	2.3
中2	10.0	52.4	21.1	12.9	3.5
中3	14.1	53.5	20.3	9.4	2.6



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

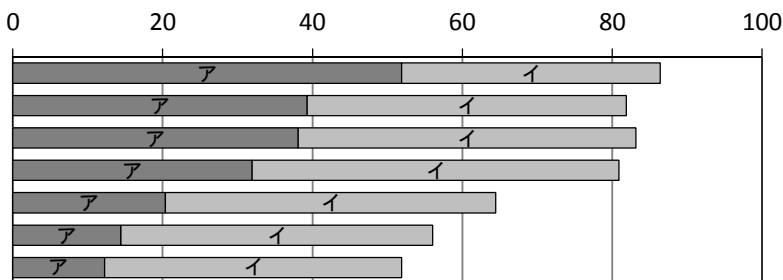
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	33.6	46.3	8.2	9.8	2.1
小4	28.8	51.1	9.4	9.0	1.8
小5	27.5	52.7	10.0	8.4	1.5
小6	29.9	49.5	10.4	8.8	1.3
中1	16.8	45.6	18.1	15.8	3.7
中2	14.8	45.0	18.8	16.3	5.2
中3	13.3	46.2	20.9	15.7	3.9



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

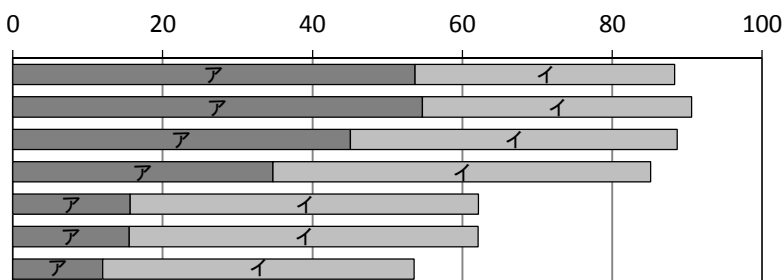
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	51.9	34.5	5.3	6.3	2.0
小4	39.3	42.6	7.3	8.4	2.4
小5	38.1	45.1	7.2	8.0	1.7
小6	32.0	48.9	9.3	8.1	1.7
中1	20.4	44.1	15.1	15.5	4.9
中2	14.4	41.6	17.6	18.8	7.5
中3	12.2	39.7	20.5	20.6	7.0



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

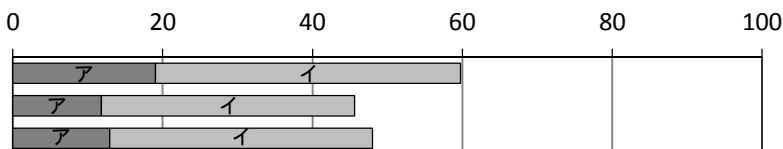
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	53.7	34.7	5.4	4.7	1.5
小4	54.7	35.9	5.0	3.5	0.9
小5	45.0	43.6	6.5	3.8	1.0
小6	34.7	50.4	9.1	4.8	1.0
中1	15.7	46.5	19.5	14.4	4.0
中2	15.5	46.6	19.6	14.0	4.3
中3	12.0	41.5	23.2	17.8	5.4



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	19.1	40.7	18.1	15.7	6.4
中2	11.9	33.8	20.8	22.5	11.1
中3	12.9	35.1	21.3	20.8	9.9



※グラフには回答ア・イのみ表示

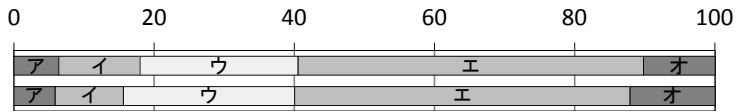
② 意識調査B(主幹教諭, 教諭, 講師対象)

対象数 小学校:3,726人, 中学校:2,282人

以下に示す数値の単位:%

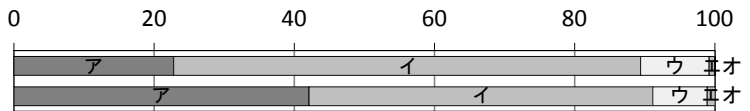
問1 あなたは、平成25年度間において、教科の研究授業を何時間行いましたか。(研究発表会における授業も含みます。)※昨年度、教科の授業を担当していた方のみ回答してください。
ア 4時間以上 イ 3時間 ウ 2時間 エ 1時間 オ 行っていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	6.4	11.6	22.5	49.3	10.2
中学校	5.9	9.7	24.4	47.8	12.1



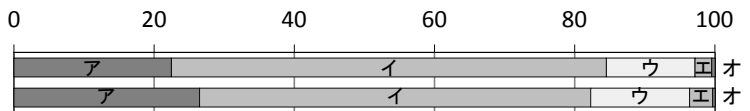
問2 あなたは、教材研究をして授業に臨んでいますか。
ア (ほぼ)全ての授業で行っている イ 概ね行っている ウ ときどき行っている エ あまり行っていない
オ 全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	22.8	66.6	9.8	0.8	0.0
中学校	42.1	49.0	7.8	1.1	0.0



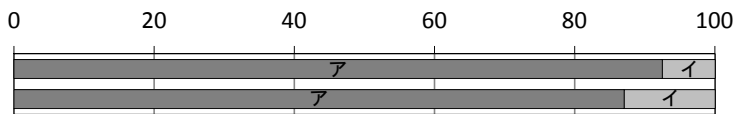
問3 あなたは、本県が推進している徹底指導と能動型学習とのめりはりをつけた熊本型授業を、どの程度意識して行っていますか。
ア いつも意識している イ 概ね意識している ウ ときどき意識している エ あまり意識していない オ 全く意識していない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	22.5	62.0	12.7	2.4	0.5
中学校	26.5	55.7	14.1	3.3	0.4



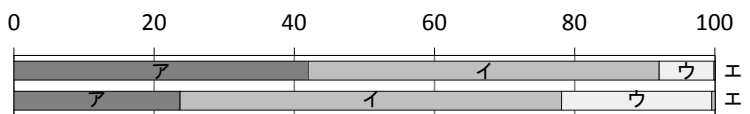
問4 あなたの学校では、校内研修の時間において、熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」の結果や問題をもとに、児童生徒の実態や指導方法の工夫改善について協議したことがありますか。
ア ある イ ない

	ア	イ
小学校	92.5	7.5
中学校	87.1	12.9



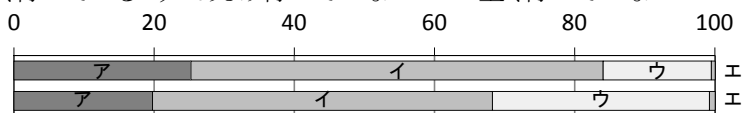
問5 あなたは、日々の授業の中で、児童生徒が自分の思いや考えを書いたり、発表したり、また、児童生徒間で、問題解決の方法等について意見を交換する場を設けていますか。
ア 多く設定している イ どちらかと言えば多く設定している ウ あまり設定していない エ 全く設定していない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	42.0	50.1	7.8	0.2
中学校	23.7	54.4	21.4	0.5



問6 あなたは、授業で、文章、絵や写真、図や表、グラフなどを関連付けて読み取らせ、考えたことなどを表現させるような学習活動を行っていますか。
ア よく行っている イ どちらかと言えばよく行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

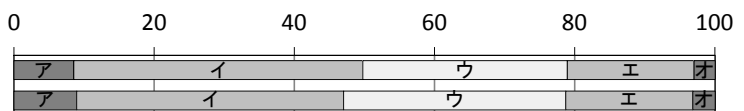
	ア	イ	ウ	エ
小学校	25.2	58.8	15.5	0.5
中学校	19.7	48.5	31.0	0.8



問7 あなたは、熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」の結果を、どの程度、指導方法の工夫改善等に活用していますか。(平成25年度「熊本県学力調査」結果概要リーフレットの活用を含む)

ア 十分に活用している イ 概ね活用している ウ どちらかと言えば活用している エ あまり活用していない
オ 全く活用していない

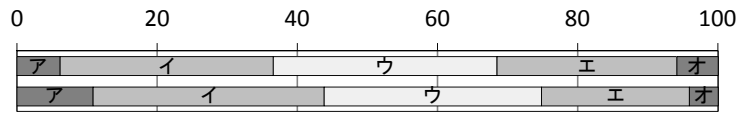
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.5	41.2	29.2	18.1	3.0
中学校	8.9	38.1	31.6	18.1	3.2



問8 あなたは、次のことに、熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」の問題を、どの程度、活用していますか。
 ア 十分に活用している イ 概ね活用している ウ どちらかと言えば活用している エ あまり活用していない
 オ 全く活用していない

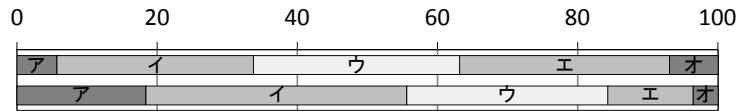
教材の開発

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	6.2	30.4	31.9	25.7	5.9
中学校	10.9	32.9	31.0	21.1	4.1



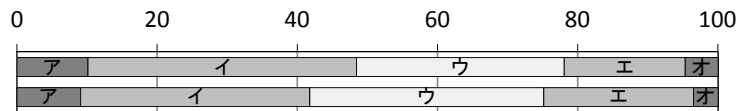
評価問題の作成

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	5.7	28.1	29.4	29.9	6.9
中学校	18.4	37.2	28.7	12.2	3.6



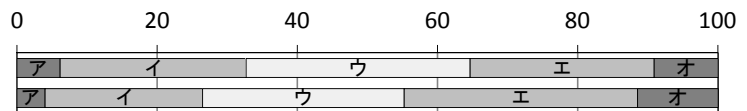
発問の工夫

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	10.1	38.3	29.6	17.3	4.7
中学校	9.1	32.6	33.4	21.4	3.5



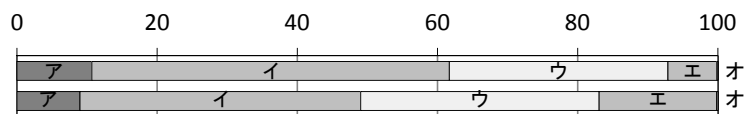
その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	6.1	26.5	32.0	26.3	9.1
中学校	4.0	22.4	28.8	33.3	11.5



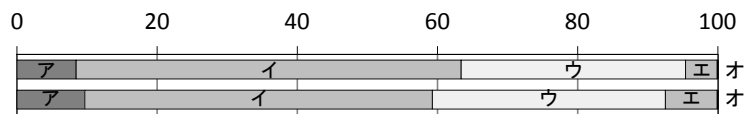
問9 あなたの授業では、児童生徒の理解の状況や習熟の程度に応じて補充的な学習や発展的な学習を行うなど、個に応じた指導の充実が図られていますか。
 ア 十分に図られている イ 概ね図られている ウ どちらかと言えば図られている エ あまり図られていない
 オ 全く図られていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	10.7	51.0	31.2	7.0	0.2
中学校	9.0	40.0	34.0	16.7	0.2



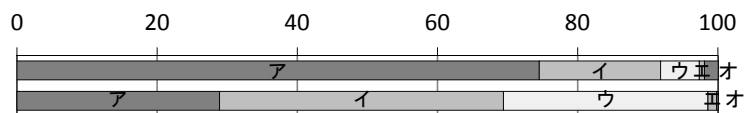
問10 あなたは、授業で評価規準(基準)を踏まえ学習の目標を明確に示し、児童生徒の学習の到達度を適切に評価して、その評価を指導の改善に生かしていますか。
 ア 十分に生かしている イ 概ね生かしている ウ どちらかと言えば生かしている エ あまり生かしていない
 オ 全く生かしていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.4	54.9	32.0	4.5	0.1
中学校	9.7	49.6	33.2	7.4	0.1



問11 あなたは、教科の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えていますか。
 ア よく与えている イ どちらかと言えば与えている ウ あまり与えていない エ 全く与えていない オ その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	74.5	17.3	5.5	0.7	1.9
中学校	28.9	40.5	29.2	1.2	0.2



問12 あなたは、「全国学力・学習状況調査」の結果の分析・考察で明らかになった課題に対して、校内研修等で協議された方策の共通理解のもと、取組にあたっていますか。
 ア よくしている イ どちらかと言えばしている ウ あまりしていない エ 全くしていない

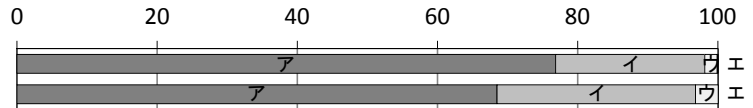
	ア	イ	ウ	エ
小学校	26.0	62.4	10.7	0.9
中学校	17.7	60.6	20.2	1.5



問13 あなたは、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

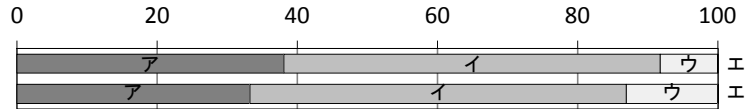
	ア	イ	ウ	エ
小学校	76.8	21.3	1.8	0.1
中学校	68.5	28.3	3.2	0.0



問14 あなたは、授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

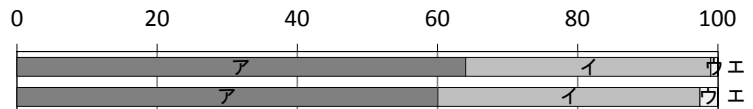
	ア	イ	ウ	エ
小学校	38.1	53.7	8.1	0.1
中学校	33.2	53.7	13.0	0.0



問15 あなたは、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底していますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

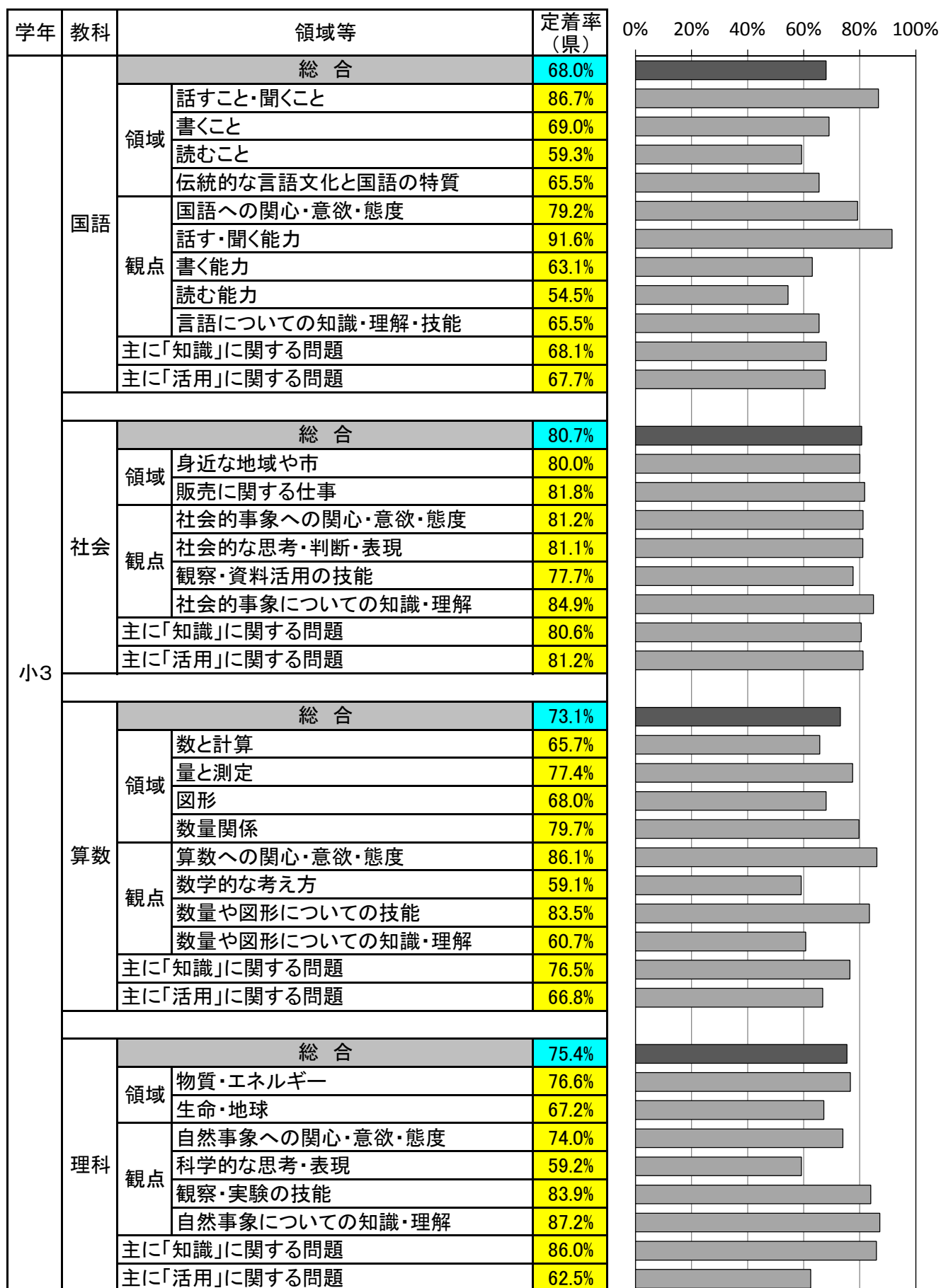
	ア	イ	ウ	エ
小学校	64.0	34.9	1.0	0.1
中学校	60.0	37.4	2.5	0.1



2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

小学校 第3学年



小学校 第4学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0% 20% 40% 60% 80% 100%	
小4	国語	総合	71.9%		
		領域	話すこと・聞くこと	95.1%	
			書くこと	69.2%	
			読むこと	68.9%	
			伝統的な言語文化と国語の特質	65.9%	
		観点	国語への関心・意欲・態度	93.8%	
			話す・聞く能力	94.4%	
			書く能力	61.0%	
			読む能力	62.1%	
			言語についての知識・理解・技能	65.9%	
			主に「知識」に関する問題	69.2%	
		主に「活用」に関する問題	82.4%		
	社会	総合	79.2%		
		領域	地域の人々の生活	91.6%	
			健康な暮らし	69.6%	
			くらしを守る	82.9%	
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	84.6%	
			社会的な思考・判断・表現	78.1%	
			観察・資料活用の技能	83.7%	
			社会的事象についての知識・理解	72.4%	
			主に「知識」に関する問題	78.7%	
			主に「活用」に関する問題	80.5%	
		算数	総合	59.7%	
	領域		数と計算	70.7%	
			量と測定	52.3%	
			図形	63.7%	
			数量関係	52.8%	
	観点		算数への関心・意欲・態度	56.5%	
			数学的な考え方	36.9%	
			数量や図形についての技能	70.1%	
			数量や図形についての知識・理解	67.2%	
			主に「知識」に関する問題	69.0%	
			主に「活用」に関する問題	42.5%	
理科	総合	83.1%			
	領域	物質・エネルギー	84.3%		
		生命・地球	82.4%		
	観点	自然事象への関心・意欲・態度	79.0%		
		科学的な思考・表現	86.3%		
		観察・実験の技能	75.2%		
		自然事象についての知識・理解	87.7%		
		主に「知識」に関する問題	82.9%		
	主に「活用」に関する問題	84.2%			

小学校 第5学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
小5	国語	総合	71.0%	[Bar chart showing 71.0%]						
		領域	話すこと・聞くこと	73.1%	[Bar chart showing 73.1%]					
			書くこと	69.8%	[Bar chart showing 69.8%]					
			読むこと	63.8%	[Bar chart showing 63.8%]					
			伝統的な言語文化と国語の特質	72.7%	[Bar chart showing 72.7%]					
		観点	国語への関心・意欲・態度	84.7%	[Bar chart showing 84.7%]					
			話す・聞く能力	71.2%	[Bar chart showing 71.2%]					
			書く能力	62.2%	[Bar chart showing 62.2%]					
			読む能力	58.2%	[Bar chart showing 58.2%]					
		言語についての知識・理解・技能	72.7%	[Bar chart showing 72.7%]						
		主に「知識」に関する問題	73.0%	[Bar chart showing 73.0%]						
		主に「活用」に関する問題	64.3%	[Bar chart showing 64.3%]						
		社会	総合	57.0%	[Bar chart showing 57.0%]					
	領域		都道府県の特徴	59.0%	[Bar chart showing 59.0%]					
			農業や水産業	51.8%	[Bar chart showing 51.8%]					
			工業	66.2%	[Bar chart showing 66.2%]					
			世界の中の日本	53.0%	[Bar chart showing 53.0%]					
	観点		社会的事象への関心・意欲・態度	38.1%	[Bar chart showing 38.1%]					
			社会的な思考・判断・表現	34.3%	[Bar chart showing 34.3%]					
			観察・資料活用の技能	63.0%	[Bar chart showing 63.0%]					
			社会的事象についての知識・理解	68.8%	[Bar chart showing 68.8%]					
	主に「知識」に関する問題		65.4%	[Bar chart showing 65.4%]						
	主に「活用」に関する問題	35.3%	[Bar chart showing 35.3%]							
	算数	総合	67.3%	[Bar chart showing 67.3%]						
		領域	数と計算	67.2%	[Bar chart showing 67.2%]					
			量と測定	74.4%	[Bar chart showing 74.4%]					
			図形	65.6%	[Bar chart showing 65.6%]					
			数量関係	62.2%	[Bar chart showing 62.2%]					
		観点	算数への関心・意欲・態度	53.9%	[Bar chart showing 53.9%]					
			数学的な考え方	57.1%	[Bar chart showing 57.1%]					
			数量や図形についての技能	73.6%	[Bar chart showing 73.6%]					
			数量や図形についての知識・理解	76.2%	[Bar chart showing 76.2%]					
		主に「知識」に関する問題	74.7%	[Bar chart showing 74.7%]						
	主に「活用」に関する問題	56.3%	[Bar chart showing 56.3%]							
	理科	総合	76.8%	[Bar chart showing 76.8%]						
		領域	物質・エネルギー	65.4%	[Bar chart showing 65.4%]					
生命・地球			79.4%	[Bar chart showing 79.4%]						
観点		自然事象への関心・意欲・態度	86.6%	[Bar chart showing 86.6%]						
		科学的な思考・表現	70.1%	[Bar chart showing 70.1%]						
		観察・実験の技能	74.6%	[Bar chart showing 74.6%]						
		自然事象についての知識・理解	81.4%	[Bar chart showing 81.4%]						
主に「知識」に関する問題		77.8%	[Bar chart showing 77.8%]							
主に「活用」に関する問題	73.4%	[Bar chart showing 73.4%]								

小学校 第6学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
小6	国語	総合		79.8%	[Bar chart showing 79.8%]				
		領域	話すこと・聞くこと	74.7%	[Bar chart showing 74.7%]				
			書くこと	76.2%	[Bar chart showing 76.2%]				
			読むこと	77.8%	[Bar chart showing 77.8%]				
			伝統的な言語文化と国語の特質	82.8%	[Bar chart showing 82.8%]				
		観点	国語への関心・意欲・態度	89.8%	[Bar chart showing 89.8%]				
			話す・聞く能力	70.8%	[Bar chart showing 70.8%]				
			書く能力	72.4%	[Bar chart showing 72.4%]				
			読む能力	73.1%	[Bar chart showing 73.1%]				
			言語についての知識・理解・技能	82.8%	[Bar chart showing 82.8%]				
		主に「知識」に関する問題		81.1%	[Bar chart showing 81.1%]				
		主に「活用」に関する問題		75.9%	[Bar chart showing 75.9%]				
		社会	総合		69.1%	[Bar chart showing 69.1%]			
	領域		我が国の国土	81.1%	[Bar chart showing 81.1%]				
			歴史的分野	66.7%	[Bar chart showing 66.7%]				
	観点		社会的事象への関心・意欲・態度	80.6%	[Bar chart showing 80.6%]				
			社会的な思考・判断・表現	61.4%	[Bar chart showing 61.4%]				
			観察・資料活用の技能	84.0%	[Bar chart showing 84.0%]				
			社会的事象についての知識・理解	65.1%	[Bar chart showing 65.1%]				
	主に「知識」に関する問題		72.3%	[Bar chart showing 72.3%]					
	主に「活用」に関する問題		64.4%	[Bar chart showing 64.4%]					
	算数		総合		69.5%	[Bar chart showing 69.5%]			
		領域	数と計算	75.3%	[Bar chart showing 75.3%]				
			量と測定	64.1%	[Bar chart showing 64.1%]				
			図形	66.7%	[Bar chart showing 66.7%]				
			数量関係	71.5%	[Bar chart showing 71.5%]				
		観点	算数への関心・意欲・態度	82.4%	[Bar chart showing 82.4%]				
			数学的な考え方	58.2%	[Bar chart showing 58.2%]				
			数量や図形についての技能	78.6%	[Bar chart showing 78.6%]				
			数量や図形についての知識・理解	61.8%	[Bar chart showing 61.8%]				
		主に「知識」に関する問題		73.0%	[Bar chart showing 73.0%]				
	主に「活用」に関する問題		64.3%	[Bar chart showing 64.3%]					
	理科	総合		65.7%	[Bar chart showing 65.7%]				
領域		物質・エネルギー	71.7%	[Bar chart showing 71.7%]					
		生命・地球	62.4%	[Bar chart showing 62.4%]					
観点		自然事象への関心・意欲・態度	54.3%	[Bar chart showing 54.3%]					
		科学的な思考・表現	64.1%	[Bar chart showing 64.1%]					
		観察・実験の技能	68.2%	[Bar chart showing 68.2%]					
		自然事象についての知識・理解	68.1%	[Bar chart showing 68.1%]					
主に「知識」に関する問題		68.1%	[Bar chart showing 68.1%]						
主に「活用」に関する問題		62.1%	[Bar chart showing 62.1%]						

中学校 第1学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
中1	国語	総合		67.1%						
		領域	話すこと・聞くこと	71.7%						
			書くこと	64.8%						
			読むこと	68.0%						
			伝統的な言語文化と国語の特質	65.8%						
		観点	国語への関心・意欲・態度	73.9%						
			話す・聞く能力	67.7%						
			書く能力	67.7%						
			読む能力	66.0%						
			言語についての知識・理解・技能	65.8%						
			主に「知識」に関する問題	66.7%						
		主に「活用」に関する問題	68.4%							
		社会	総合							54.7%
			領域	第6学年						60.6%
	地理的分野			60.1%						
	歴史的分野			46.3%						
	観点		社会的事象への関心・意欲・態度	55.3%						
			社会的な思考・判断・表現	51.1%						
			資料活用の技能	57.8%						
			社会的事象についての知識・理解	53.6%						
	主に「知識」に関する問題		55.5%							
	主に「活用」に関する問題		52.7%							
	数学	総合		56.7%						
		領域	数と式	57.5%						
			図形	75.3%						
			関数	40.2%						
			資料の活用	67.6%						
		観点	数学への関心・意欲・態度	61.2%						
			数学的な見方や考え方	43.2%						
			数学的な技能	69.2%						
			数量や図形などについての知識・理解	49.3%						
		主に「知識」に関する問題	62.7%							
	主に「活用」に関する問題	47.7%								
	理科	総合		43.8%						
		領域	物理的領域	41.2%						
			化学的領域	39.8%						
			生物的領域	36.3%						
			地学的領域	58.6%						
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	56.5%						
			科学的な思考・表現	36.3%						
観察・実験の技能			42.2%							
自然事象についての知識・理解			50.8%							
主に「知識」に関する問題		47.7%								
主に「活用」に関する問題	38.4%									
英語	総合		56.6%							
	領域	聞くこと	66.6%							
		話すこと	48.2%							
		読むこと	57.8%							
		書くこと	48.2%							
	観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	67.2%							
		外国語表現の能力	39.5%							
		外国語理解の能力	60.4%							
		言語や文化についての知識・理解	61.4%							
	主に「知識」に関する問題	60.0%								
主に「活用」に関する問題	44.1%									

中学校 第2学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
中2	国語	総合		60.5%						
		領域	話すこと・聞くこと	67.1%						
			書くこと	69.7%						
			読むこと	62.1%						
			伝統的な言語文化と国語の特質	55.7%						
		観点	国語への関心・意欲・態度	81.3%						
			話す・聞く能力	63.1%						
			書く能力	65.9%						
			読む能力	58.5%						
		言語についての知識・理解・技能		55.7%						
		主に「知識」に関する問題		58.3%						
		主に「活用」に関する問題		67.6%						
		社会	総合							51.8%
			領域	地理的分野						54.7%
	歴史的分野			45.0%						
	観点		社会的事象への関心・意欲・態度	84.9%						
			社会的な思考・判断・表現	46.7%						
			資料活用の技能	52.3%						
			社会的事象についての知識・理解	48.4%						
	主に「知識」に関する問題		50.2%							
	主に「活用」に関する問題		55.8%							
	数学		総合							57.2%
		領域	数と式	61.1%						
			図形	43.5%						
			関数	63.6%						
			資料の活用	62.2%						
		観点	数学への関心・意欲・態度	68.3%						
			数学的な見方や考え方	52.6%						
			数学的な技能	65.7%						
			数量や図形などについての知識・理解	49.8%						
		主に「知識」に関する問題		57.8%						
	主に「活用」に関する問題		56.4%							
	理科	総合		41.3%						
		領域	物理的領域	38.7%						
			化学的領域	39.5%						
			生物的領域	56.2%						
			地学的領域	32.1%						
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	43.4%						
			科学的な思考・表現	38.5%						
			観察・実験の技能	53.9%						
自然事象についての知識・理解			34.1%							
主に「知識」に関する問題		42.7%								
主に「活用」に関する問題		39.5%								
英語	総合		45.6%							
	領域	聞くこと	71.1%							
		話すこと	30.6%							
		読むこと	43.1%							
		書くこと	30.6%							
	観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	64.5%							
		外国語表現の能力	23.8%							
		外国語理解の能力	54.8%							
		言語や文化についての知識・理解	48.6%							
	主に「知識」に関する問題		52.3%							
主に「活用」に関する問題		28.9%								

② 小問別定着率
小学校 第3学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	話し手が「うれしくなる言葉」を聞き取ること。	話聞	知識	94.9%					
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ 理由や事例などを挙げながら筋道を立てて話すこと	話し手の話し方の工夫を理解すること。	話聞	知識	88.2%					
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 理由や事例などを挙げながら筋道を立てて話すこと	相手や目的に応じて、理由や事例などを挙げながら適切な言葉遣いで話すこと。	話聞	活用	91.6%					
4	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	具体的な理由を挙げて自分の考えを分かりやすく述べようとする。	関心	活用	72.1%					
5	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「と(い)」を読むこと	3年配当の漢字「問」を訓読みで「と(い)」と正しく読むこと。	言語	知識	79.5%					
6	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「あつ(まる)」を読むこと	3年配当の漢字「集」を訓読みで「あつ(まる)」と正しく読むこと。	言語	知識	96.7%					
7	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「つうろ」を読むこと	2年配当の漢字「通」と3年配当の漢字「路」を組み合わせた熟語「通路」を「つうろ」と読むこと。	言語	知識	71.9%					
8	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「どうわ」を読むこと	3年配当の漢字「童」と2年配当の漢字「話」を組み合わせた熟語「童話」を「どうわ」と読むこと。	言語	知識	87.5%					
9	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「すみび」を読むこと	3年配当の漢字「炭」と1年配当の漢字「火」を組み合わせた熟語「炭火」を「すみび」と正しく読むこと。	言語	知識	80.1%					
10	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「短い」を書くこと	3年配当の漢字「短(い)」を文字の形に気を付けて正しく書くこと。	言語	知識	68.9%					
11	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「遊ぶ」を書くこと	3年配当の漢字「遊(ぶ)」を文字の形に気を付けて正しく書くこと。	言語	知識	79.8%					
12	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「電波」を書くこと	2年配当の漢字「電」と3年配当の漢字「波」を組み合わせた熟語「電波」を正しく書くこと。	言語	知識	36.2%					
13	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「意味」を書くこと	3年配当の漢字「意」と「味」を組み合わせた熟語「意味」を正しく書くこと。	言語	知識	72.5%					
14	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「写真」を書くこと	3年配当の漢字「写」と「真」を組み合わせた熟語「写真」を正しく書くこと。	言語	知識	67.3%					
15	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 簡単な単語について、ローマ字を読むこと	ローマ字「happa」を「はっぱ」と正しく読むこと。	言語	知識	51.1%					
16	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 辞書を利用して調べする方法を理解すること	国語辞書の使い方を理解していること。	言語	知識	52.8%					
17	2	(5)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	カ 主語と述語との関係に注意すること	主語と述語の関係を正しくとらえること。	言語	知識	35.9%					
18	2	(5)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	オ かぎ「」の使い方を理解して文章の中で使うこと	会話の部分で改行し、「」を使って適切に書くこと。	言語	知識	42.2%					
19	3	(1)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、情景などについて叙述を基に想像して読むこと	場面の様子から、情景などを想像し、適切な言葉を見付けること。	読む	知識	66.6%					
20	3	(2)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちを想像して読むこと	場面の様子から、登場人物の気持ちの変化を想像して読むこと。	読む	知識	54.8%					
21	3	(3)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちを想像して読むこと	場面の展開から、登場人物の言動を想像して読むこと。	読む	活用	64.6%					
22	3	(3)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちを想像して読むこと	場面の展開から、登場人物の言動の理由を想像して読むこと。	読む	活用	31.8%					
23	3	(3)		読むこと	(関心・意欲・態度)	登場人物の気持ちを想像して読もうとしていること。	関心	活用	78.6%					
24	4	(1)		書くこと	ア 目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べること	事物のよさについて、メモを適切に書くこと。	書く	知識	64.7%					
25	4	(2)		書くこと	エ 文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くこと	相手や目的に応じて、文末を敬体で書くこと。	書く	知識	76.4%					
26	4	(3)		書くこと	ウ 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて事例を挙げて書くこと	メモを活用して、事例を挙げながら事物を説明する文章を書くこと。	書く	活用	48.1%					
27	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように書くこと。	言語	知識	68.3%					
28	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	事物を説明する文章を書こうとすること。	関心	活用	87.0%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第3学年【社会】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図上の方位について理解していること。	知識	知識	91.1%					
2	1	(2)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図上の方位について読み取ることができること。	技能	知識	82.9%					
3	1	(2)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図上の方位について読み取ることができること。	技能	知識	73.9%					
4	1	(2)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図上の方位について読み取ることができること。	技能	知識	86.0%					
5	1	(3)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	公共施設について理解していること。	知識	知識	69.3%					
6	2	(1)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図記号について正しく理解していること。	知識	知識	95.3%					
7	2	(1)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図記号について正しく理解していること。	知識	知識	88.9%					
8	2	(1)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図記号について正しく理解していること。	知識	知識	89.8%					
9	2	(2)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図記号のよさについて考え、表現できること。	思考	活用	75.3%					
10	2	(3)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図記号に関心をもち、進んで説明しようとするこ と。	関心	活用	87.5%					
11	3	(1)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図から土地の様子や使われ方について読み取 ることができること。	技能	知識	72.3%					
12	3	(1)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	地図から土地の様子や使われ方について読み取 ることができること。	技能	知識	47.9%					
13	3	(2)		身近な地域や市	(1)ア 身近な地域や市	自分の住む市町村の土地の使われ方について考 え、表現すること。	思考	活用	80.2%					
14	4	(1)		販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	買い物に関する資料を読み取ることができること。	技能	知識	50.3%					
15	4	(2)		販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	商店の仕事について関心をもち、調べる内容と方 法について考えようとするこ と。	関心	活用	83.0%					
16	5	(1)	①	販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	商店の設備の工夫点について読み取ることができ ること。	技能	知識	95.9%					
17	5	(1)	②	販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	商店の設備の工夫点について読み取ることができ ること。	技能	知識	93.8%					
18	5	(1)	③	販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	商店の設備の工夫点について読み取ることができ ること。	技能	知識	95.9%					
19	5	(2)		販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	商店の環境に関する工夫点について正しく理解し ていること。	知識	知識	74.9%					
20	5	(3)		販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	販売者側の願いや工夫点について考え、表現でき ること。	思考	活用	87.6%					
21	5	(4)		販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	消費者側の願いや工夫点について考え、表現でき ること。	思考	活用	81.4%					
22	5	(5)		販売に関する仕 事	(2)ア 地域の販売に関する 仕事	商店の工夫点について、これまでの学習を生かし、 考えようとするこ と。	関心	活用	73.1%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第3学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		数と計算	A(2)イ 加法、減法の計算の確実な習得	3位数-1位数の繰り下がりのある減法の計算ができること。	技能	知識	86.2%					
2	1	(2)		数と計算	A(4)ウ 除法の計算	乗法九九を1回用いて商を求める余りのある除法の計算ができること。	技能	知識	90.4%					
3	1	(3)		数と計算	A(3)イ 乗法の計算を用いること	3位数に1位数をかける乗法の計算ができること。	技能	知識	70.4%					
4	1	(4)		数と計算	A(1)ウ 数の相対的な大きさ	数の相対的な見方を活用して、計算ができること。	技能	知識	83.8%					
5	2	(1)		数と計算	A(1)イ 十進位取り記数法	十進位取り記数法により数の表し方及び数の大小について考えることができること。	考え	活用	16.7%					
6	2	(2)		量と測定	B(2)ア 体積の単位	デシリットル、リットルについて理解していること。	知識	知識	79.5%					
7	3	(1)		量と測定	B(2) 目的に応じての単位や計器の選択	巻き尺を用いて測定した数値を読むことを理解していること。	知識	知識	79.6%					
8	3	(2)		量と測定	B(2) 目的に応じての単位や計器の選択	巻き尺を用いて測定する際に、0の位置を合わせて測定することを理解していること。	知識	知識	38.9%					
9	3	(3)		量と測定	B(2) 目的に応じての単位や計器の選択	目的に応じて、計器を適切に選ぶことができること。	技能	知識	98.8%					
10	4	(1)		数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	具体的な場面に対応させながら、図に表された数量の関係を考えることができること。	考え	活用	69.2%					
11	4	(2)		数と計算	A(4)ウ 除法の計算	除数と商がともに1位数の場合の除法の計算ができること。	技能	知識	47.0%					
12	5	(1)		数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	式が表している場面の意味を図と関係付けて考えることができること。	考え	活用	71.0%					
13	5	(2)		数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	具体的な場面で乗法を用いて、式と図を関係付けて考えることができること。	考え	活用	69.6%					
14	6	(1)		図形	C(1)ウ 円、球	ボールがぴったり入る箱の大きさを、ボールの半径から考えることができること。	考え	活用	68.8%					
15	6	(2)		図形	C(1)ウ 円、球	コンパスの操作を通して、円の中心と半径について理解していること。	知識	知識	45.0%					
16	6	(3)		図形	C(1)ウ 円、球	コンパスの操作を通して、模様を描こうとしていること。	関心	活用	90.2%					
17	7	(1)		量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができること。	技能	知識	86.0%					
18	7	(2)		量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時刻や時間を求めようとしていること。	関心	活用	82.0%					
19	8	(1)		数量関係	D(3) 簡単な表やグラフ	身の回りにある数量を分類整理し、簡単なグラフに表すことができること。	技能	知識	94.6%					
20	8	(2)		数量関係	D(3) 簡単な表やグラフ	簡単なグラフから、その事柄についての特徴を読み取ることができること。	技能	知識	94.2%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第3学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	モンシロチョウのたまごの形と大きさを理解していること。	知識	知識	78.9%					
2	1	(2)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	幼虫が脱皮する理由を考え、表現できること。	思考	活用	62.5%					
3	1	(3)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	モンシロチョウがキャベツの葉にたまごを産む理由を考え、表現できること。	思考	活用	73.8%					
4	1	(4)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	昆虫の体のつくりの特徴を理解していること。	知識	知識	94.9%					
5	1	(5)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	昆虫に愛情をもってかかわり、生態系の維持に配慮しようとしていること。	関心	活用	89.8%					
6	2	(1)		物質・エネルギー	A(2)ア 風やゴムの働き	送風機を適切に使って、安全に実験できること。	技能	知識	88.1%					
7	2	(2)		物質・エネルギー	A(2)ア 風やゴムの働き	実験結果から風の強さとものの動きとの関係を考え、表現できること。	思考	活用	84.0%					
8	2	(3)		物質・エネルギー	A(2)ア 風やゴムの働き	風の力により、ものが動くことを理解していること。	知識	知識	80.4%					
9	2	(4)		物質・エネルギー	A(2)ア 風やゴムの働き	風を利用した車をより遠くまで動かすための工夫ができること。	技能	知識	72.6%					
10	2	(5)		物質・エネルギー	A(2)ア 風やゴムの働き	身近な現象から風の働きを利用した物を見付けようとしていること。	関心	活用	58.2%					
11	3	(1)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	種子が発芽し、子葉が出ることを理解していること。	知識	知識	94.1%					
12	3	(2)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	植物を栽培しながら、その成長を適切に観察できること。	技能	知識	94.7%					
13	3	(3)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	2種類の植物の体の様子から、共通する特徴について考え、表現できること。	思考	活用	90.7%					
14	3	(4)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	植物の成長には一定の順序があることを理解していること。	知識	知識	77.4%					
15	3	(5)		生命・地球	B(1)イ 昆虫と植物	植物の成長には一定の順序があることを理解していること。	知識	知識	95.9%					
16	4	(1)		生命・地球	B(3)ア 太陽と地面の様子	ものによってできる影の観察結果を、地面にできる影の位置と長さの変化から選び、その訳を説明できること。	思考	活用	35.6%					
17	4	(2)		生命・地球	B(3)ア 太陽と地面の様子	太陽が影の反対側にあること、太陽が東の方から南の空を通過して西の方へ動くことを理解していること。	知識	知識	88.8%					
18	4	(3)		生命・地球	B(3)ア 太陽と地面の様子	日の出頃に光が差し込む方向に太陽があることを、窓と太陽の光の差す向きから考え、説明できること。	思考	活用	51.2%					
19	4	(4)		生命・地球	B(3)イ 太陽と地面の様子	日なたと日かげの地面の温度をグラフに記録できること。	技能	知識	80.3%					
20	4	(5)		生命・地球	B(3)イ 太陽と地面の様子	日なたと日かげの地面の温度を比較し、わかったこと考え、表現できること。	思考	活用	16.2%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	話し合いのテーマを正確に聞き取ること。	話聞	知識	95.4%						
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ 理由を挙げながら筋道を立てて話すこと	話し手の話し方の工夫を理解すること。	話聞	知識	94.2%						
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞き、質問すること	それぞれの意見や理由をメモしながら聞き、必要に応じて質問すること。	話聞	知識	93.6%						
4	1	(4)		話すこと・聞くこと	オ 互いの考えの共通点や相違点を考え、進行に沿って話し合うこと	聞き取った意見の違いを踏まえて、理由を明確にしながらか自分の考えを話すこと。	話聞	活用	94.1%						
5	1	(4)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	自分の立場を明確にして話そうとしている。	関心	活用	98.1%						
6	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「そそ(ぐ)」と読むこと	3年配当の漢字「注」を「そそ(ぐ)」と訓読みで正しく読むこと。	言語	知識	88.6%						
7	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「うせつ」と読むこと	1年配当の漢字「右」と4年配当の漢字「折」を組み合わせた熟語「右折」を「うせつ」と読むこと。	言語	知識	54.4%						
8	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「うみべ」と読むこと	2年配当の漢字「海」と4年配当の漢字「辺」を組み合わせた熟語「海辺」を「うみべ」と読むこと。	言語	知識	77.5%						
9	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「こころ(みる)」と読むこと	4年配当の漢字「試」を「こころ(みる)」と正しく読むこと。	言語	知識	66.3%						
10	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「まった(く)」と読むこと	3年配当の漢字「全」を「まった(く)」と正しく読むこと。	言語	知識	93.0%						
11	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「泣(く)」と書くこと	4年配当の漢字「泣」を正しく書くこと。	言語	知識	76.7%						
12	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「半径」と書くこと	2年配当の漢字「半」と4年配当の漢字「径」を組み合わせた熟語「半径」を正しく書くこと。	言語	知識	77.2%						
13	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「実験」と書くこと	3年配当の漢字「実」と4年配当の漢字「験」を組み合わせた熟語「実験」を正しく書くこと。	言語	知識	64.6%						
14	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「車輪」と書くこと	1年配当の漢字「車」と4年配当の漢字「輪」を組み合わせた熟語「車輪」を正しく書くこと。	言語	知識	45.9%						
15	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「積(もる)」と書くこと	4年配当の漢字「積」を正しく書くこと。	言語	知識	57.2%						
16	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 日常使われている簡単な単語をローマ字で書くこと	「すいか」をローマ字で「suika」と書くこと。	言語	知識	65.5%						
17	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	漢字辞典の部首索引を使って調べる方法を理解すること。	言語	知識	18.9%						
18	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	接続語を適切に使って、一文を二文に書き直すこと。	言語	知識	96.0%						
19	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア 文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと	「左右」の文字を、形を整えて書くこと。	言語	知識	38.2%						
20	3	(1)		読むこと	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え、文章を読むこと	二つの文章に書かれた内容を関連付けて、正確に読み取ること。	読む	知識	71.6%						
21	3	(2)		読むこと	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え、文章を読むこと	二つの文章を比べて読み、中心となる語や段落相互の関係をとらえること。	読む	知識	73.6%						
22	3	(3)		読むこと	エ 目的や必要に応じて、文章などを引用したり要約したりすること	疑問を解決するために、二つの文章から分かったことを要約し、説明すること。	読む	活用	41.1%						
23	3	(3)		読むこと	(関心・意欲・態度)	目的や必要に応じて、文章を要約しようとする。	関心	活用	89.3%						
24	4	(1)		書くこと	イ 段落相互の関係などに注意して文章を構成すること	報告する文章の書き方を理解すること。	書く	知識	58.9%						
25	4	(2)		書くこと	ウ 書くこととするものの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと	人から聞いて分かったことを、文末表現に気を付けて適切に書くこと。	書く	知識	46.5%						
26	4	(3)		書くこと	ウ 書くこととするものの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと	インタビューの内容を活用して、疑問に思っていたことを報告する文章を書くこと。	書く	活用	77.7%						
27	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣い間違いがないように書くこと。	言語	知識	68.4%						
28	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	調べて分かったことを報告する文章を書くこと。	関心	活用	93.9%						

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	道具についての用途を理解していること。	知識	知識	86.8%					
2	1	(1)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	道具についての用途を理解していること。	知識	知識	91.4%					
3	1	(2)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	今と昔からある道具の関係に気付き、分類できること。	技能	知識	96.8%					
4	1	(2)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	今と昔からある道具の関係に気付き、分類できること。	技能	知識	95.5%					
5	1	(3)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	変化してきた道具のよさについて考え、表現できること。	思考	活用	88.1%					
6	1	(3)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	変化してきた道具のよさについて考え、表現できること。	思考	活用	94.3%					
7	1	(4)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	道具の変化とくらしの変化の関係性に気付き、くらしの変化とその理由を考え、表現できること。	思考	活用	88.4%					
8	2	(1)	ア	健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活との関わり	資料から、ごみの出し方や処理の様子をまとめること。	技能	知識	59.4%					
9	2	(1)	イ	健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活との関わり	資料から、ごみの出し方や処理の様子をまとめること。	技能	知識	90.8%					
10	2	(1)	ウ	健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活との関わり	資料から、ごみの出し方や処理の様子をまとめること。	技能	知識	89.6%					
11	2	(2)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活との関わり	資源ごみ・可燃ごみ・不燃物の種類を理解していること。	知識	知識	62.7%					
12	2	(3)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活との関わり	ごみを減らす取組を3Rに沿って考え、表現できること。	関心	活用	86.2%					
13	3	(1)		健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかわり	水道水の流れについて理解していること。	知識	知識	32.7%					
14	3	(2)		健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかわり	森林のはたらきについて理解していること。	知識	知識	66.0%					
15	3	(3)		健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかわり	グラフから、人口の変化について読み取ることができること。	技能	知識	73.4%					
16	3	(3)		健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかわり	グラフから、水の使用量の変化について読み取ることができること。	技能	知識	61.0%					
17	3	(3)		健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかわり	2つのグラフを対比させながら、水の使用量が変わらない理由について考え、表現できること。	思考	活用	49.4%					
18	3	(4)		健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかわり	節水の具体的な取組について考えようとする事。	関心	活用	94.1%					
19	4	(1)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止	交通事故のグラフを読み取ることができること。	技能	知識	98.1%					
20	4	(1)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止	交通事故のグラフを読み取ることができること。	技能	知識	88.4%					
21	4	(2)		くらしを守る	(4)イ 関係の諸機関が相互に連携して、緊急に対処する体制	事故が起きた場合の110番のしくみについて考え、その工夫やよさに気付き、表現できること。	思考	活用	70.2%					
22	4	(3)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止	地域にある事故防止のための設備を理解していること。	知識	知識	88.2%					
23	4	(3)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止	地域にある事故防止のための設備を理解していること。	知識	知識	78.9%					
24	4	(4)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止	学校や地域の安全について地域の中の一人として、取り組みたいことについて考えようとしていること。	関心	活用	73.5%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【算数】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		数と計算	A(6)ウ 簡単な場合の分数の加法、減法	1から真分数を引いた計算をすることができること。	技能	知識	76.6%					
2	1	(2)		数と計算	A(5)イ 小数の加法、減法	小数第2位までの小数の減法の計算をすることができること。	技能	知識	69.0%					
3	1	(3)		数と計算	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数の余りのある除法の計算をすることができること。	技能	知識	86.0%					
4	1	(4)		数と計算	A(4) 整数の計算の能力の定着	3位数×3位数の乗法の計算をすることができること。	技能	知識	66.9%					
5	2			数と計算	A(1)ア 整数の表し方	1億を超える大きな数の読みについて理解していること。	知識	知識	79.2%					
6	3	(1)		量と測定	B(2)イ 角の大きさの単位	半回転の角は180°を使って、角の大きさの求め方を説明することができること。	考え	活用	37.7%					
7	3	(2)		量と測定	B(2)イ 角の大きさの単位	三角定規を使って、180°より小さい角の測定ができること。	技能	知識	75.1%					
8	4	(1)		図形	C(1)イ 正方形、長方形と直角三角形	長方形の縦の長さとおりの長さをもとにして、長方形の横の長さを求めることができること。	技能	知識	68.2%					
9	4	(2)		量と測定	B(1)イ 正方形、長方形の面積の求め方	正方形や長方形の面積を求め、大きさを比べることができること。	技能	知識	61.0%					
10	4	(3)		量と測定	B(1)イ 正方形、長方形の面積の求め方	L字型の図形の面積の求め方を、長方形をもとにして考え、図に応じた式を選ぶことができること。	考え	活用	28.2%					
11	4	(4)		量と測定	B(1)ア 面積の単位と測定	適切な面積の単位を理解していること。	知識	知識	72.1%					
12	5	(1)		図形	C(1)イ 平行四辺形、ひし形、台形	ひし形の定義を正しく理解していること。	知識	知識	66.6%					
13	5	(2)		図形	C(1)イ 平行四辺形、ひし形、台形	辺の長さを1つの辺としたひし形をかこうとしていること。	関心	活用	56.3%					
14	6	(1)		数量関係	D(2)ア 四則の混合した式や()を用いた式	加法と乗法の2つの式を()を使って1つの式にまとめることができること。	技能	知識	58.0%					
15	6	(2)		数量関係	D(3)ア 交換法則、結合法則、分配法則	交換法則や結合法則を活用して、計算を簡単にする方法を説明することができること。	考え	活用	40.6%					
16	7	(1)		数と計算	A(3)イ 除法の計算を用いること	「もとにする量」「比べる量」から「倍」を求める場合に除法が活用できることを理解していること。	知識	知識	46.8%					
17	7	(2)		数量関係	D(2)ア 図と式の関連付け	図と関連付けて、適切な式を考えることができること。	考え	活用	37.7%					
18	8			量と測定	B(1)イ 重さの単位と測定	重さの測定や重さ比べから、重さの順序を論理的に説明することができること。	考え	活用	40.1%					
19	9	(1)		数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフを見て、変化の特徴を理解していること。	知識	知識	71.1%					
20	9	(2)		数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフに適した事象を選ぶことができること。	関心	活用	56.7%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		物質・エネルギー	A(1)ア 物と重さ	同じ量のねん土の形がちがっても、重さは同じであることを考え、表現できること。	思考	活用	94.2%					
2	1	(2)		物質・エネルギー	A(1)ア 物と重さ	物の形と重さの関係について理解していること。	知識	知識	95.0%					
3	1	(3)		物質・エネルギー	A(1)イ 物と重さ	プラスチック、木、金属の素材に着目し、同じ体積の重さについて考え、表現できること。	思考	活用	91.9%					
4	1	(4)		物質・エネルギー	A(1)イ 物と重さ	同じ体積でも、種類によって重さが異なることを理解していること。	知識	知識	72.4%					
5	1	(5)		物質・エネルギー	A(1)ア 物と重さ	自分の体重を調べる実験の結果について、これまでの実験に基づき考え、表現できること。	思考	活用	94.3%					
6	2	(1)		物質・エネルギー	A(3)ア 電気の働き	乾電池のつなぎ方の名称について理解していること。	知識	知識	87.8%					
7	2	(2)		物質・エネルギー	A(3)ア 電気の働き	乾電池のつなぎ方を見て、簡易検流計の数値を読みとることができること。	技能	知識	72.3%					
8	2	(3)		物質・エネルギー	A(3)ア 電気の働き	乾電池のつなぎ方を変えると、モーターの回り方が変わることについて理解していること。	知識	知識	84.6%					
9	2	(4)		物質・エネルギー	A(3)ア 電気の働き	乾電池のつなぎ方と回路を流れる電流の大きさとその働きを関係付けて考え、表現できること。	思考	活用	71.4%					
10	2	(5)		物質・エネルギー	A(3)ア 電気の働き	条件に合わせて、直列つなぎと並列つなぎの回路をつくることのできること。	技能	知識	79.5%					
11	3	(1)		生命・地球	B(4)イ 月と星	星座早見を適切に使い、観察できること。	技能	知識	87.6%					
12	3	(2)	アイ	生命・地球	B(4)イ 月と星	アンタレスの色、星座の名称を理解していること。	知識	知識	83.4%					
13	3	(3)		生命・地球	B(4)イ 月と星	夏の大き三角を構成している星を選び、正しく線で結ぶことができること。	技能	知識	53.4%					
14	3	(4)		生命・地球	B(4)イ 月と星	夜空に輝く星から自然の美しさを感じ、観察しようとしていること。	関心	活用	75.7%					
15	3	(5)		生命・地球	B(4)イ 月と星	月の動き方、見え方について理解していること。	知識	知識	98.8%					
16	4	(1)		生命・地球	B(3)ア 天気の様子	気温の適切な測り方を理解していること。	知識	知識	94.1%					
17	4	(2)		生命・地球	B(3)ア 天気の様子	百葉箱の名称を理解していること。	知識	知識	85.4%					
18	4	(3)		生命・地球	B(3)ア 天気の様子	晴れ日の1日の気温の変化をグラフに表すことができること。	技能	知識	83.1%					
19	4	(4)		生命・地球	B(3)ア 天気の様子	晴れの日と曇りの日の気温の変化をグラフと関連付けて考え、表現できること。	思考	活用	80.0%					
20	4	(5)		生命・地球	B(3)ア 天気の様子	晴れの日の1日の気温の変化を生活に生かそうとすること。	関心	活用	82.3%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	討論会の議題を聞き取ること。	話聞	知識	83.2%					
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	オ 互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと	司会者の役割を理解して話すこと。	話聞	知識	84.7%					
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	エ 話し手の意図をとらえながら聞くこと	発表者の主張の要点をとらえること。	話聞	知識	88.0%					
4	1	(4)		話すこと・聞くこと	オ 互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと	自分の立場を明確にして、互いの考えの違いを踏まえながら、質問を述べること。	話聞	活用	28.9%					
5	1	(4)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	相手の主張を踏まえながら、討論の流れに沿って質問しようとする。	関心	活用	80.9%					
6	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「いきおい」を読むこと	5年配当の漢字「勢」を「いきおい」と正しく読むこと。	言語	知識	71.3%					
7	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「きょうみ」を読むこと	5年配当の漢字「興」と3年配当の漢字「味」を組み合わせた熟語「興味」を「きょうみ」と正しく読むこと。	言語	知識	96.8%					
8	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「はつが」を読むこと	3年配当の漢字「発」と4年配当の漢字「芽」を組み合わせた熟語「発芽」を「はつが」と正しく読むこと。	言語	知識	97.5%					
9	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「きふ」を読むこと	5年配当の漢字「寄」と4年配当の漢字「付」を組み合わせた熟語「寄付」を「きふ」と正しく読むこと。	言語	知識	77.4%					
10	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「もう(ける)」を読むこと	5年配当の漢字「設」を「もう(ける)」と正しく読むこと。	言語	知識	79.3%					
11	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「移動」を書くこと	5年配当の漢字「移」と3年配当の漢字「動」を組み合わせた熟語「移動」を正しく書くこと。	言語	知識	77.3%					
12	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「焼(いて)」を書くこと	4年配当漢字の漢字「焼」を正しく書くこと。	言語	知識	68.9%					
13	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「複雑」を書くこと	5年配当の漢字「複」と「雑」を組み合わせた熟語「複雑」を正しく書くこと。	言語	知識	50.3%					
14	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「報告」を書くこと	5年配当の漢字「報」と4年配当の漢字「告」を組み合わせた熟語「報告」を正しく書くこと。	言語	知識	64.9%					
15	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「再(び)」を書くこと	5年配当の漢字「再」を正しく書くこと。	言語	知識	78.4%					
16	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(イ) 慣用句の意味を知り、使うこと	慣用句「話はずむ」の意味を理解すること。	言語	知識	89.7%					
17	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イク 接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	接続語を使って、一文を二文に分けて書き直すこと。	言語	知識	18.9%					
18	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(ア) 俳句のリズムを感じ取りながら音読や暗唱をすること	俳句を五七五の十七音のリズムで音読すること。	言語	知識	91.0%					
19	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア 用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めること	用紙の余白や字間に注意して、文字を整えて書くこと。	言語	知識	75.3%					
20	3	(1)		読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえること	登場人物の相互関係をとらえ、心情を想像して読むこと。	読む	知識	80.0%					
21	3	(2)		読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえること	登場人物の言葉にこめられている気持ちを、叙述を基に想像して読むこと。	読む	知識	67.8%					
22	3	(3)		読むこと	オ 文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること	伝記を読み、登場人物の人柄や考え方について感じたことをまとめること。	読む	活用	26.7%					
23	3	(3)		読むこと	(関心・意欲・態度)	登場人物の人柄や考え方について感じたことを発表しようとする。	関心	活用	80.5%					
24	4	(1)		書くこと	エ 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書くこと	グラフの情報から分かったことを適切に書くこと。	書く	知識	75.5%					
25	4	(2)		書くこと	エ 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書くこと	グラフの情報から分かったことを適切に書くこと。	書く	知識	35.2%					
26	4	(3)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	資料から分かったことを段落相互の関係に注意しながら文章にまとめること。	書く	活用	75.8%					
27	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉の違いがないように気を付けて書くこと。	言語	知識	54.2%					
28	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	自分の課題について調べて分かったことを報告する文章を書こうとする。	関心	活用	92.7%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)	ア	都道府県の特徴	(6)イ 県の地形や産業、交通網の様子	地図から熊本県内の地域の特徴を読み取ることができること。	技能	知識	55.6%					
2	1	(1)	イ	都道府県の特徴	(6)イ 県の地形や産業、交通網の様子	熊本県内の地域の特徴を理解していること。	知識	知識	46.9%					
3	1	(1)	ウ	都道府県の特徴	(6)イ 県の地形や産業、交通網の様子	地図から熊本県内の自然の特徴を読み取ることができること。	技能	知識	72.7%					
4	1	(2)	エ	都道府県の特徴	(6)イ 県の地形や産業、交通網の様子	熊本県内の地域の特徴を理解していること。	知識	知識	75.5%					
5	1	(2)	オ	都道府県の特徴	(6)イ 県の地形や産業、交通網の様子	地図から熊本県内の地域の特徴を読み取ることができること。	技能	知識	75.1%					
6	1	(3)		都道府県の特徴	(6)イ 県の地形や産業、交通網の様子	交通機関の便利な点について理解していること。	知識	知識	28.4%					
7	2	(1)		農業や水産業	(2)ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力	野菜の生産の具体的な作業について、グラフから読み取ることができること。	技能	知識	58.5%					
8	2	(2)		農業や水産業	(2)ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力	野菜の出荷量について、グラフから読み取ることができること。	技能	知識	48.5%					
9	2	(3)		農業や水産業	(2)ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力	消費者の需要にこたえ良質な野菜を生産し出荷するための人々の工夫や努力について考え、表現できること。	思考	活用	20.6%					
10	2	(4)		農業や水産業	(2)ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力	運輸の働きにより、鮮度を保ちながら生産物を早く消費地に届ける工夫について考え、表現できること。	思考	活用	31.5%					
11	3	(1)	ア	農業や水産業	(2)イ 我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特徴	我が国の漁業の生産量の特徴について、グラフから読み取ることができること。	技能	知識	97.5%					
12	3	(1)	イ	農業や水産業	(2)イ 我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特徴	我が国の漁業の生産量の特徴について、グラフから読み取ることができること。	技能	知識	67.8%					
13	3	(2)		農業や水産業	(2)イ 我が国の主な食料生産物の分布や土地利用の特徴	生産量の変化の様子について、グラフから読み取ることができること。	技能	知識	48.3%					
14	3	(3)		農業や水産業	(2)ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力	養殖業と栽培漁業の違いを理解していること。	知識	知識	57.5%					
15	3	(4)		農業や水産業	(2)ウ 食料生産に従事している人々の工夫や努力	我が国の水産業と、水産資源について考え、表現できること。	思考	活用	36.4%					
16	4	(1)		工業	(3)ウ 工業生産に従事している人々の工夫や努力	自動車の製造過程に見られる、生産の工夫を理解していること。	知識	知識	88.6%					
17	4	(2)		工業	(3)ウ 工業生産に従事している人々の工夫や努力	自動車の製造過程に見られる、生産の工夫を理解していること。	知識	知識	88.7%					
18	4	(3)		工業	(3)イ 我が国の各種の工業生産や工業地域の分布	自動車づくりに関心をもち、調べようとする事。	関心	活用	45.8%					
19	4	(4)		工業	(3)イ 我が国の各種の工業生産や工業地域の分布	資料から、組み立て工場の分布の特徴を読み取ることができること。	技能	知識	86.4%					
20	4	(5)		工業	(3)ウ 工業生産に従事している人々の工夫や努力	資料を読み取り、組み立て工場の分布の特徴と理由を結びつけることができること。	思考	活用	21.4%					
21	5	(1)	①	世界の中の日本	(1)ア 主な大陸と海洋、我が国の位置	日本と周りの国々の位置関係を理解していること。	知識	知識	86.4%					
22	5	(1)	②	世界の中の日本	(1)ア 主な大陸と海洋、我が国の位置	日本と周りの国々の位置関係を理解していること。	知識	知識	78.7%					
23	5	(2)		世界の中の日本	(1)ア 主な大陸と海洋、我が国の位置	日本と周りの国々の位置関係について読み取ることができること。	技能	知識	29.2%					
24	5	(3)		世界の中の日本	(1)イ 国土の地形や気候の概要	自然条件から特色ある地域の気候の特色を読み取ることができること。	技能	知識	53.5%					
25	5	(4)		世界の中の日本	(1)イ 国土の地形や気候の概要	自然条件から特色ある地域の気候の特色について考え、表現できること。	思考	活用	21.5%					
26	5	(5)		世界の中の日本	(1)イ 国土の地形や気候の概要	自然条件から特色ある地域の気候の特色について考え、表現できること。	思考	活用	74.2%					
27	5	(6)		世界の中の日本	(1)イ 国土の地形や気候の概要	自然条件から特色ある地域の気候の特色について関心をもつこと。	関心	活用	31.7%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		数と計算	A(3)イ 小数の乗法、除法の計算	小数×小数のかけ算ができること。	技能	知識	86.4%					
2	1	(2)		数と計算	A(3)イ 小数の乗法、除法の計算	整数÷小数のわり算ができること。	技能	知識	74.1%					
3	1	(3)		数と計算	A(4)オ 異分母の分数の加法、減法	異分母の分数を通分して、加法計算ができること。	技能	知識	88.3%					
4	1	(4)		数と計算	A(1)イ 約数、倍数	公約数を求めることができること。	技能	知識	67.0%					
5	2	(1)		数と計算	A(2)イ 四捨五入	概数の意味や四捨五入について理解していること。	知識	知識	80.4%					
6	2	(2)		数と計算	A(2)ウ 四則計算の結果の見積り	概数を用いた計算結果から、計算の見積り方を選ぶことができること。	考え	活用	29.6%					
7	3	(1)		数と計算	A(3)ア 小数の乗法、除法の意味	2つの数量の関係を図と関連付けて考えることができること。	考え	活用	50.0%					
8	3	(2)		数と計算	A(3)ア 小数の乗法、除法の意味	1に当たる大きさを求めるためには、除法を用いることを理解していること。	知識	知識	62.3%					
9	4	(1)		図形	C(1)ウ 図形の性質	三角形の内角の和は180°であることを理解していること。	知識	知識	80.0%					
10	4	(2)		図形	C(1)ウ 図形の性質	6つの三角形に分けて考え、三角形の3つの角の大きさの和が180°であることを基にして、点Oの周りの角の大きさである360°をひいて720°を導き出す方法を説明できること。	考え	活用	40.6%					
11	5	(1)		量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	立体の体積を求めることができること。	技能	知識	79.5%					
12	5	(2)		量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	立体にかき加えられた図からどのように考えたのか、図と式を関連付けて考えることができること。	考え	活用	73.9%					
13	6	(1)		数量関係	D(4)ア 二つの観点から分類整理すること	二つの観点から分類整理した数の意味を理解していること。	知識	知識	79.8%					
14	6	(2)		数量関係	D(4)ア 二つの観点から分類整理すること	二つの観点から分類整理できる内容を考えることができること。	考え	活用	82.7%					
15	7	(1)		数量関係	D(1)ア 伴って変わる二つの数量	りんごの個数と代金の関係を表に書いて求めることができること。	技能	知識	45.2%					
16	7	(2)		数量関係	D(1)ア 伴って変わる二つの数量	調べて分かったりんごの個数と代金の関係を活かそうとしていること。	関心	活用	41.2%					
17	8	(1)		量と測定	B(3)ア 測定値の平均	平均の求め方を理解していること。	知識	知識	78.4%					
18	8	(2)		量と測定	B(3)ア 測定値の平均	同じ合計でも投げた回数が違うと、平均は違うことについて説明を考えることができること。	考え	活用	65.7%					
19	9	(1)		図形	C(1)イ 図形の合同	合同な三角形が作図できるものを選択し、作図することができること。	技能	知識	75.3%					
20	9	(2)		図形	C(1)イ 図形の合同	2本の対角線でできる4つの三角形が合同であるかどうかのクイズと答えをつくらうとしていること。	関心	活用	66.7%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの雌雄の特徴について理解していること。	知識	知識	86.9%					
2	1	(2)		生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの卵を観察して、内部の変化の様子について考え、表現できること。	思考	活用	80.4%					
3	1	(3)		生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの卵を観察して、内部の変化の様子について理解していること。	知識	知識	95.5%					
4	1	(4)		生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	孵化したばかりのメダカが腹の養分を使って成長することを理解していること。	知識	知識	92.8%					
5	1	(5)		生命・地球	B(2)イ 動物の誕生	水中の小さな生物を観察する際、顕微鏡を適切に操作できること。	技能	知識	61.2%					
6	1	(6)		生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの卵の変化の様子を観察し、生命の連続性を考え、表現できること。	思考	活用	70.0%					
7	2	(1)		生命・地球	B(1)イ 植物の発芽、成長、結実	植物の発芽に必要な条件について、条件を制御しながら実験ができること。	技能	知識	98.2%					
8	2	(2)		生命・地球	B(1)イ 植物の発芽、成長、結実	植物の発芽に必要な条件を理解していること。	知識	知識	57.5%					
9	2	(3)		生命・地球	B(1)イ 植物の発芽、成長、結実	植物の発芽について、実験結果から発芽の条件を考え、表現できること。	思考	活用	49.1%					
10	2	(4)		生命・地球	B(1)イ 植物の発芽、成長、結実	植物の発芽に必要な条件について、条件を制御しながら実験ができること。	技能	知識	79.3%					
11	2	(5)		生命・地球	B(1)ウ 植物の発芽、成長、結実	植物の成長に必要な条件について、理解していること。	知識	知識	71.0%					
12	2	(6)		生命・地球	B(1)エ 植物の発芽、成長、結実	実験に利用した植物を枯らさないような工夫を考えようとしていること。	関心	活用	90.2%					
13	3	(1)		物質・エネルギー	A(2)ウ 金属、水、空気と温度	コップについた水てきについて予想を確かめる方法を考え、実験することができること。	技能	知識	35.7%					
14	3	(2)		物質・エネルギー	A(2)ウ 金属、水、空気と温度	それぞれの実験結果について考え、表現できること。	思考	活用	83.5%					
15	3	(3)		物質・エネルギー	A(2)ウ 金属、水、空気と温度	3つの実験の考察から結論を考え、表現できること。	思考	活用	56.8%					
16	3	(4)		物質・エネルギー	A(2)ウ 金属、水、空気と温度	水を熱する時に入れる沸騰石の役割を理解し、操作できること。	技能	知識	78.0%					
17	3	(5)		物質・エネルギー	A(2)ウ 金属、水、空気と温度	水を熱していったときの温度や水の様子の変化を調べる実験について、結果を基に改善方法を考え、表現できること。	思考	活用	66.3%					
18	3	(6)		物質・エネルギー	A(2)ウ 金属、水、空気と温度	沸騰した水の中から盛んに泡が出ているフラスコ内の様子を理解していること。	知識	知識	72.1%					
19	4	(1)	①	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流水の働きを調べるための方法を工夫して、実験ができること。	技能	知識	67.8%					
20	4		②	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流水の量による働きの違いを調べるために条件を制御して実験ができること。	技能	知識	86.6%					
21	4	(2)		生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流水による侵食、運搬、堆積の働きを考え、表現できること。	思考	活用	84.2%					
22	4	(3)		生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流水の流れの速さと堆積を関連付けて考え、表現できること。	思考	活用	71.0%					
23	4	(4)		生命・地球	B(3)イ 流水の働き	上流と下流の石の大きさを比較するためのものさしの役割を理解し、使うことができること。	技能	知識	87.9%					
24	4	(5)		生命・地球	B(3)イ 流水の働き	上流と下流の石の様子の違いを理解していること。	知識	知識	94.2%					
25	4	(6)		生命・地球	B(3)ア 流水の働き	増水で土地が変化することなどから、川の水による災害を防ぐ工夫について調べようとしていること。	関心	活用	82.9%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話し手の意図をとらえながら聞くこと	メモを取りながら、話の中心に気を付けて聞くこと。	話聞	知識	77.1%						
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ 目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫すること	事物を推薦するスピーチの構成を工夫すること。	話聞	知識	73.9%						
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫すること	事物を推薦するスピーチの構成を工夫すること。	話聞	活用	61.4%						
4	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	事物を推薦するスピーチをしようとする。	関心	活用	86.3%						
5	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「たも(つ)」を読むこと	5年配当の漢字「保(つ)」を正しく読むこと。	言語	知識	97.9%						
6	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「かんじゆく」を読むこと	4年配当の漢字「完」と6年配当の漢字「熟」を組み合わせた熟語「完熟」を正しく読むこと。	言語	知識	95.3%						
7	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「じょうはつ」を読むこと	6年配当の漢字「蒸」と3年配当の漢字「発」を組み合わせた熟語「蒸発」を正しく読むこと。	言語	知識	98.5%						
8	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「あず(ける)」を読むこと	6年配当の漢字「預(ける)」を正しく読むこと。	言語	知識	94.6%						
9	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「せんでん」を読むこと	6年配当の漢字「宣」と4年配当の漢字「伝」を組み合わせた熟語「宣伝」を正しく読むこと。	言語	知識	95.1%						
10	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「遺産」を書くこと	6年配当の漢字「遺」と4年配当の漢字「産」を組み合わせた熟語「遺産」を正しく書くこと。	言語	知識	85.1%						
11	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「頂」を書くこと	6年配当の漢字「頂」を正しく書くこと。	言語	知識	90.0%						
12	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「砂糖」を書くこと	6年配当の漢字「砂」と「糖」を組み合わせた熟語「砂糖」を正しく書くこと。	言語	知識	78.1%						
13	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「座席」を書くこと	6年配当の漢字「座」と4年配当の漢字「席」を組み合わせた熟語「座席」を正しく書くこと。	言語	知識	83.8%						
14	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「洗(う)」を書くこと	6年配当の漢字「洗」を正しく書くこと。	言語	知識	96.3%						
15	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	日常の会話の中で、謙讓語を適切に使うこと。	言語	知識	45.5%						
16	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(イ) 故事成語の意味を知り、使うこと	故事成語「五十歩百歩」の意味を知り、適切に使うこと。	言語	知識	57.0%						
17	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ア) 話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと	話し言葉を適切な書き言葉に変えること。	言語	知識	79.7%						
18	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア 用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めて書くこと	漢字と仮名の文字の大きさに注意して書くこと。	言語	知識	83.4%						
19	3	(1)		読むこと	ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること	資料の文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること。	読む	知識	83.9%						
20	3	(2)		読むこと	ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること	自分の課題を解決するために、解説の文章を読んで内容を的確に理解すること。	読む	知識	83.6%						
21	3	(3)		読むこと	オ 本や文章を読んで考えたことを発表し、自分の考えを広げること	解説の文章を読んで分かったことや感じたことを紹介すること。	読む	活用	51.9%						
22	3	(3)		読むこと	(関心・意欲・態度)	解説の文章を利用して、自分の課題を解決しようとする。	関心	活用	91.9%						
23	4	(1)		書くこと	イ 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考えること	解説の文章を読んで分かったことを構成を工夫してまとめること。	書く	知識	76.1%						
24	4	(2)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	文章全体の構成を踏まえ、書くことの内容にふさわしい見出しを付けること。	書く	知識	65.0%						
25	4	(3)		書くこと	エ 引用して、自分の考えが伝わるように書くこと	資料の内容を用いて、事柄を説明する文章を書くこと。	書く	活用	82.5%						
26	4	(4)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	資料の内容を活用し、目的や意図に応じてポスターを書くこと。	書く	活用	66.1%						
27	4	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉の違いがないように気を付けて書くこと。	言語	知識	62.0%						
28	4	(4)		書くこと	(関心・意欲・態度)	目的や意図に応じて、自分の課題について調べたことをポスターに書こうとすること。	関心	活用	91.2%						

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1			我が国の国土	(1)エ 森林資源の働き	資料をもとに森林の働きについて読み取ることができること。	技能	知識	72.1%					
2	2	(1)		我が国の国土	(4)イ 情報と国民生活のかかわり	情報ネットワークのよさについて考え、表現できること。	思考	活用	92.3%					
3	2	(2)		我が国の国土	(4)イ 情報と国民生活のかかわり	情報を有効に活用しようとする考え。	関心	活用	79.0%					
4	3	(1)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	資料から縄文時代の生活の様子を読み取ることができること。	技能	知識	96.4%					
5	3	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	弥生時代の人々の生活の様子を理解していること。	知識	知識	50.7%					
6	3	(3)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	弥生時代に堀や柵があることを考え、表現できること。	思考	活用	96.7%					
7	4	(1)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	聖徳太子が目指した国づくりについて、まとめ、表現できること。	思考	活用	28.1%					
8	4	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	大化の改新について理解していること。	知識	知識	61.2%					
9	4	(3)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	聖武天皇が大仏や国分寺をつくらせた理由について考え、表現できること。	思考	活用	84.4%					
10	5	(1)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	貿易国が限定された理由について理解していること。	知識	知識	27.3%					
11	5	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	本居宣長の功績について理解していること。	知識	知識	92.5%					
12	5	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	近松門左衛門の功績について理解していること。	知識	知識	88.5%					
13	5	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	歌川広重の功績について理解していること。	知識	知識	88.3%					
14	5	(3)	①	歴史的分野	(1) 我が国の歴史	歌舞伎や浮世絵が町民に広がった理由について考え、表現できること。	思考	活用	20.9%					
15	5	(3)	②	歴史的分野	(1) 我が国の歴史	江戸時代の文化について考え、表現できること。	思考	活用	6.0%					
16	5	(4)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	杉田玄白の業績について理解していること。	知識	知識	59.6%					
17	5	(5)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	伊能忠敬の業績や生き方について興味をもって考えようとしていること。	関心	活用	82.1%					
18	6	(1)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	資料をもとに江戸時代と明治時代の人々の生活の様子を読み取ることができること。	技能	知識	87.5%					
19	6	(1)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	資料をもとに江戸時代と明治時代の人々の生活の様子を読み取ることができること。	技能	知識	83.5%					
20	6	(1)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	資料をもとに江戸時代と明治時代の人々の生活の様子を読み取ることができること。	技能	知識	80.7%					
21	6	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	整理したふせんをもとに生活の変化について説明できること。	思考	活用	76.9%					
22	6	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	整理したふせんをもとに生活の変化について説明できること。	思考	活用	72.7%					
23	6	(3)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	資料をもとに時代の変化について考え、表現できること。	思考	活用	68.1%					
24	7	(1)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	資料をもとに明治時代の産業の近代化について考え、表現できること。	思考	活用	71.5%					
25	7	(2)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	陸奥宗光の業績について理解していること。	知識	知識	54.3%					
26	7	(3)		歴史的分野	(1) 我が国の歴史	条約改正により、国力が充実し、国際的地位が向上したことについて考え、表現できること。	思考	活用	58.1%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		数と計算	A(3)イ 小数の乗法、除法の計算	除数が小数の場合の除法の計算ができること。	技能	知識	83.5%					
2	1	(2)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数の乗法の計算ができること。	技能	知識	90.9%					
3	1	(3)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数の除法の計算ができること。	技能	知識	93.9%					
4	1	(4)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	整数や小数の乗法や除法を分数の場合の計算にまとめて計算ができること。	技能	知識	67.8%					
5	2	(1)		数量関係	D(3)ア a, xなどの文字を用いた式	文字を用いて表された式の意味を理解していること。	知識	知識	72.7%					
6	2	(2)		数と計算	A(1)ア 乗数や除数が分数の場合の乗法、除法の意味	乗数や除数が分数である場合の乗法、除法の意味について理解していること。	知識	知識	40.3%					
7	3			数量関係	D(1) 比	問題文に合う図を選択し、比の考え方を用いて、ポスターの縦の長さを考えることができること。	考え	活用	80.0%					
8	4			図形	C(1)ア 縮図や拡大図	川幅を求めるために、1/500の縮図を作図して、実際の長さを計算で求めることができること。	技能	知識	46.1%					
9	5	(1)		図形	C(1)イ 対称な図形	線対称な図形、点対称な図形について理解していること。	知識	知識	70.0%					
10	5	(2)		図形	C(1)イ 対称な図形	「線対称」、「点対称」の2つの用語を用いて、図形の特徴について説明しようとしていること。	関心	活用	84.0%					
11	5	(3)		量と測定	B(3)ア 角柱及び円柱の体積の求め方	三角柱の体積を求めるために必要な長さを理解していること。	知識	知識	64.1%					
12	5	(4)		量と測定	B(3)ア 角柱及び円柱の体積の求め方	三角柱の展開図と、組み立てたときの三角柱の体積が分かっている場合の高さを考えることができること。	考え	活用	51.2%					
13	6	(1)		量と測定	B(3)ア 測定値の平均	月曜日から木曜日までに走った周回数の平均を求めることができること。	技能	知識	88.9%					
14	6	(2)		量と測定	B(3)ア 測定値の平均	平均の考えを使って、目標とする数値を考えることができること。	考え	活用	48.6%					
15	7	(1)		数量関係	D(2)イ 比例の関係を用いて問題を解決すること	比例の関係を使って、アルミ缶95個分の重さを計算で求めることができること。	技能	知識	72.9%					
16	7	(2)		数量関係	D(2)イ 比例の関係を用いて問題を解決すること	比例の関係を使って、アルミ缶50個分の重さが760gにはならないことを考えることができること。	考え	活用	71.7%					
17	8	(1)		量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	計算を使って、1kg当たりの値段を比べることができること。	技能	知識	84.5%					
18	8	(2)		量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	単位量当たりの大きさをを用いて、シートの混み具合を考えることができること。	考え	活用	47.2%					
19	9	(1)		数量関係	D(4) 円グラフや帯グラフ	グラフから割合について読み取ったり、割合と基準量から比較量を考えたりすることができること。	考え	活用	50.6%					
20	9	(2)		数量関係	D(4) 円グラフや帯グラフ	2つのグラフを比較して、割合について気付いたことを書こうとしていること。	関心	活用	80.8%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		物質・エネルギー	A(2)ア 振り子の運動	変える条件と変えない条件を制御して実験を構想できること。	技能	知識	90.3%					
2	1	(2)		物質・エネルギー	A(2)ア 振り子の運動	実験の条件制御の内容を説明できること。	思考	活用	73.4%					
3	1	(3)		物質・エネルギー	A(2)ア 振り子の運動	変える条件と変えない条件を制御して実験の不備を指摘し、表現できること。	思考	活用	53.8%					
4	1	(4)		物質・エネルギー	A(2)ア 振り子の運動	実験結果を適切に処理できること。	技能	知識	73.3%					
5	1	(5)		物質・エネルギー	A(2)ア 振り子の運動	おもりが1往復する時間は、糸の長さによって変わることを理解していること。	知識	知識	92.7%					
6	1	(6)		物質・エネルギー	A(2)ア 振り子の運動	変える条件と変えない条件を制御して実験を行うことが、説明できること。	思考	活用	68.2%					
7	2	(1)	ア	生命・地球	B(2)ア 植物の養分と水の通り道	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを、正しく調べることができること。	技能	知識	30.6%					
8	2	(1)	イ	生命・地球	B(2)ア 植物の養分と水の通り道	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを理解していること。	知識	知識	91.8%					
9	2	(1)	ウ	生命・地球	B(2)ア 植物の養分と水の通り道	植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることから考えられることを表現できること。	思考	活用	73.6%					
10	2	(2)	ア	生命・地球	B(2)イ 植物の養分と水の通り道	根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散していることを理解していること。	知識	知識	87.4%					
11	2	(2)	イ	生命・地球	B(2)イ 植物の養分と水の通り道	根、茎及び葉には、水の通り道があり、水は根から吸い上げられたことを考え、表現できること。	思考	活用	47.3%					
12	2	(2)	ウ	生命・地球	B(2)イ 植物の養分と水の通り道	根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散することを理解していること。	知識	知識	65.2%					
13	2	(3)		生命・地球	B(2)アイ 植物の養分と水の通り道	植物をよく成長させるための工夫を考えようとする	関心	活用	57.2%					
14	3	(1)	ア	生命・地球	B(5)ア 月と太陽	月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わることを調べることができること。	技能	知識	71.6%					
15	3	(1)	イ	生命・地球	B(5)ア 月と太陽	月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わることを表現できること。	思考	活用	46.4%					
16	3	(1)	ウ	生命・地球	B(5)ア 月と太陽	月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わることを理解していること。	知識	知識	46.2%					
17	3	(2)	ア	生命・地球	B(5)ア 月と太陽	「半月」「満月」について、理解していること。	知識	知識	94.8%					
18	3	(2)	イ	生命・地球	B(5)ア 月と太陽	月と太陽の位置関係から、月の形を予想し、記録できること。	技能	知識	51.0%					
19	3	(2)	ウ	生命・地球	B(5)ア 月と太陽	月の輝いている側に太陽があること。また、月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わることを表現できること。	思考	活用	72.1%					
20	4	(1)		物質・エネルギー	A(2)ア 水溶液の性質	リトマス紙を正しく取り扱うことができること。	技能	知識	82.9%					
21	4	(2)		物質・エネルギー	A(2)ア 水溶液の性質	水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあることを理解していること。	知識	知識	24.9%					
22	4	(3)		物質・エネルギー	A(2)ア 水溶液の性質	水溶液や実験器具を正しく安全に使用できること。	技能	知識	78.4%					
23	5	(1)		生命・地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	土地は、れき、砂、泥、火山灰及び岩石からできていることを理解していること。	知識	知識	34.2%					
24	5	(2)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	土地は、流れる水の働きによってできることを説明できること。	思考	活用	77.8%					
25	5	(3)		生命・地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	土地のつくりや土地のでき方について調べようとする	関心	活用	51.4%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	ア 日常生活の中から話題を決めること	話し合いのテーマを正確に聞き取ること。	話聞	知識	68.2%						
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	オ 相手の発言を注意して聞き、自分の考えをまとめること	話し手の提案と理由を正確に聞き取ること。	話聞	知識	60.9%						
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	オ 話し合いの方向をとらえて的確に話すこと	話し合いの目的に応じて方向をとらえ、司会の役割を考えること。	話聞	知識	71.1%						
4	1	(4)		話すこと・聞くこと	オ 話し合いの方向をとらえて自分の考えをまとめること	対話の中で相手のものの見方や考え方をとらえ、それに対する自分の意見を的確に相手に伝えること。	話聞	活用	70.6%						
5	1	(4)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	話し合いの内容をとらえ、その流れに沿って自分の考えを的確に話そうとすること。	関心	活用	87.5%						
6	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「にぎ(った)」と読むこと	中学校1年で学習する「握(った)」を「にぎ(った)」と正しく読むこと。	言語	知識	94.1%						
7	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「い(た)」と読むこと	小学校6年配当の「射(た)」を「い(た)」と正しく読むこと。	言語	知識	63.3%						
8	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「くわ(しく)」と読むこと	中学校1年で学習する「詳(しく)」を「くわ(しく)」と正しく読むこと。	言語	知識	97.7%						
9	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「けんじつ」と読むこと	中学校1年で学習する「堅」と小学校3年で学習する「美」を組合わせた熟語「堅美」を「けんじつ」と正しく読むこと。	言語	知識	53.5%						
10	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「くとう(点)」と読むこと	小学校5年配当の「句」と小学校2年配当の「読」を組合わせた熟語「句読(点)」を「くとう(点)」と正しく読むこと。	言語	知識	49.8%						
11	2	(1)	⑥	伝統的な言語文化と国語の特質	「看板」と書くこと	小学校6年配当の「看」と小学校3年配当の「板」を組合わせた熟語「看板」正しく書くこと。	言語	知識	63.2%						
12	2	(1)	⑦	伝統的な言語文化と国語の特質	「互(い)」と書くこと	中学校1年で学習する「互」を正しく書くこと。	言語	知識	61.8%						
13	2	(1)	⑧	伝統的な言語文化と国語の特質	「難(しい)」と書くこと	小学校6年配当の「難(しい)」を正しく書くこと。	言語	知識	82.2%						
14	2	(1)	⑨	伝統的な言語文化と国語の特質	「危険」と書くこと	小学校6年配当の「危」と小学校5年配当の「険」を組合わせた熟語「危険」を正しく書くこと。	言語	知識	60.9%						
15	2	(1)	⑩	伝統的な言語文化と国語の特質	「指揮」と書くこと	小学校3年配当の「指」と小学校6年配当の「揮」を組合わせた熟語「指揮」を正しく書くこと。	言語	知識	64.9%						
16	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(エ) 単語の類別について理解すること	文の成分を理解し、主語と述語の関係を理解すること。	言語	知識	81.8%						
17	2	(3)	A	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと	「組」の楷書と行書の違いを理解すること。	言語	知識	66.4%						
18	2	(3)	BC	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 辞書を利用して調べする方法を理解すること	辞書の調べ方を理解し、漢字の仕組みに関心をもつこと。	言語	知識	14.0%						
19	3	(1)		読むこと	ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること	文章中の場面の展開や行動、情景描写に注意して読み進めること。	読む	知識	78.6%						
20	3	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(ア) 文語の決まりや訓読の仕方を知ること	歴史的仮名づかい「いふ」を現代仮名づかい「いう」と読むこと。	言語	知識	90.3%						
21	3	(3)		読むこと	ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること	文章中の場面の展開や行動、情景描写に注意して読み進めること。	読む	知識	62.7%						
22	3	(4)		読むこと	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	文章の中心となる内容をとらえ、人に紹介するために要約すること。	読む	活用	53.6%						
23	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	文章のつながりを考えて、話の要旨をまとめようとする。	関心	活用	77.8%						
24	4	(1)		読むこと	エ 文章の構成や展開、表現の特徴について自分の考えをもつこと	様々な形態の文章の構成や表現の特徴を分析的にとらえ、その工夫や効果について自分の考えをもつこと。	読む	知識	66.6%						
25	4	(2)	アイウ	読むこと	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	文章中の必要な情報を選択し、それらを整理して簡潔にまとめること。	読む	知識	68.7%						
26	4	(3)		書くこと	イ 集めた材料を分類・整理し、段落の役割を考えて書くこと	記事の内容を踏まえた見出しを考えること。	書く	知識	69.9%						
27	4	(4)	①	書くこと	ア 日常生活の中から話題を決め、材料を集めること	記事の内容にふさわしい、材料を選ぶこと。	書く	活用	60.6%						
28	4	(4)	②	書くこと	イ 集めた材料を分類・整理し、段落の役割を考えて書くこと	条件を踏まえて、広報の記事を書くこと。	書く	活用	72.6%						
29	4	(4)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ) 学年別漢字配当表のうち900字程度の漢字を書くこと	広報の記事を書く中で、漢字や言葉遣いなどに気を付けること。	言語	知識	44.1%						
30	4	(4)	②	書くこと	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	56.3%						

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		第6学年	(2) 我が国の政治の働き	日本国憲法の3つの原則について理解していること。	知識	知識	26.1%					
2	1	(2)		第6学年	(2) 我が国の政治の働き	国民の果たすべき義務について理解していること。	知識	知識	85.3%					
3	1	(3)		第6学年	(2) 我が国の政治の働き	ユニバーサルデザインの考え方について理解していること。	知識	知識	47.8%					
4	1	(4)		第6学年	(2) 我が国の政治の働き	ユニバーサルデザインにより作られた施設等の目的について説明しようとする事。	関心	活用	91.6%					
5	2	(1)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	資料(グラフ)から、気候の特色を読み取ることができること。	技能	知識	63.1%					
6	2	(2)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	グラフと気候帯の図から気候帯を選択することができること。	技能	知識	74.7%					
7	2	(3)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	乾燥帯に見られる自然等について理解していること。	知識	知識	75.8%					
8	2	(4)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	気候と結びついた衣服の特徴について理解していること。	知識	知識	78.1%					
9	2	(5)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	住居の特徴から、人々のくらしの工夫を説明できること。	思考	活用	57.9%					
10	3	(1)	①	地理的分野	(1) 世界の様々な地域	さくいんを利用し、目的とする地図帳のページを探すことができること。	技能	知識	78.2%					
11	3	(1)	②	地理的分野	(1) 世界の様々な地域	地図上に、都市の位置を正しく表現できること。	技能	知識	29.9%					
12	3	(2)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	統計資料から必要な情報を読み取ることができること。	技能	知識	85.2%					
13	3	(3)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	読み取った情報や統計資料から地域の特色を説明できること。	思考	活用	76.0%					
14	3	(4)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	気候の特色と小学校での既習事項を関連付けて説明しようとする事。	関心	活用	20.2%					
15	3	(5)	①	地理的分野	(1) 世界の様々な地域	東南アジア地域に見られる経済の結び付きについて理解していること。	知識	知識	37.1%					
16	3	(5)	②	地理的分野	(2) 世界の様々な地域	資料から東南アジア各国の産業の変化について読み取ることができること。	技能	知識	41.7%					
17	4	(1)		歴史的分野	(2) 古代までの日本	文明を発達させた河川の名称を理解していること。	知識	知識	46.6%					
18	4	(2)		歴史的分野	(2) 古代までの日本	資料を活用して、古代文明で暦が使われた理由を説明できること。	思考	活用	43.1%					
19	4	(3)		歴史的分野	(2) 古代までの日本	甲骨文字が中国文明であること、象形文字がエジプト文明であることを理解していること。	知識	知識	15.6%					
20	4	(3)		歴史的分野	(2) 古代までの日本	黄河文明とエジプト文明には、絵文字が使用されたという共通点があることを説明できること。	技能	知識	56.6%					
21	5	(1)	①	歴史的分野	(2) 古代までの日本	資料から、時代の流れについて理解していること。	知識	知識	60.7%					
22	6	(1)	②	歴史的分野	(2) 古代までの日本	資料から、時代の特色を読み取ることができること。	技能	知識	32.7%					
23	7	(2)		歴史的分野	(2) 古代までの日本	資料を活用して、大和政権の力の大きさを説明できること。	思考	活用	43.9%					
24	8	(3)		第6学年	人物の働き	自分の選択した人物の働きについて、関心を持ち、説明しようとする事。	関心	活用	52.1%					
25	6	(1)	①	歴史的分野	(2) 古代までの日本	「租・調・庸」の意味を理解していること。	知識	知識	75.3%					
26	7	(1)	②	歴史的分野	(2) 古代までの日本	資料から、班田收授法の内容を読み取ることができること。	技能	知識	58.0%					
27	8	(1)	③	歴史的分野	(2) 古代までの日本	班田收授法の内容と語句を理解していること。	知識	知識	40.2%					
28	9	(2)		歴史的分野	(2) 古代までの日本	知識を活用して、奈良時代が唐の影響を受けていることを説明できること。	思考	活用	36.2%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	1	(1)		数と式	A(1)ウ 正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の減法ができること。	技能	知識	79.3%						
2	1	(2)		数と式	A(1)ウ 正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の四則の混じった計算ができること。	技能	知識	84.4%						
3	1	(3)		数と式	A(2)ウ 簡単な一次式の計算	分配法則を使って数と一次式の乗法、及び同類項をまとめることができること。	技能	知識	46.0%						
4	1	(4)		数と式	A(2)エ 式の値	文字式に数を代入して、式の値を求めることができること。	技能	知識	64.0%						
5	2	(1)		数と式	A(2)エ 文字を用いた式	文字を用いた式で表された数量の関係を見だし、式の意味を考えることができること。	考え	活用	62.1%						
6	2	(2)		数量関係	D(4)イ 資料の調べ方	柱状グラフが表している数量を理解していること。	知識	知識	53.7%						
7	2	(3)		図形	B(3)ア 角柱及び円柱の体積	角柱の体積を計算によって求めることができること。	技能	知識	53.4%						
8	2	(4)		図形	C(1)イ 対称な図形	線対称な図形をかくことができること。	技能	知識	97.2%						
9	2	(5)		関数	C(1)エ 比例の式、グラフ、座標	比例の式からグラフ上の座標を求めることができること。	技能	知識	50.9%						
10	2	(6)		関数	C(1)イ 反比例の意味	反比例について、比例定数の意味を理解していること。	知識	知識	46.2%						
11	3	(1)		数量関係	D(5) 起こり得る場合	起こり得る場合を調べようとしていること。	関心	活用	86.7%						
12	3	(2)		数量関係	D(5) 起こり得る場合	起こり得る場合を順序よく整理して考えることができること。	考え	活用	62.4%						
13	4	(1)		数と式	A(2)ア 文字を用いることの必要性和意味	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができること。	技能	知識	77.7%						
14	4	(2)		数と式	A(2)ア 文字を用いることの必要性和意味	文字を用いて数量の関係を式に表したり式の意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を筋道を立てて説明することができること。	考え	活用	37.2%						
15	5	(1)		関数	C(1)イ 比例の意味	比例の意味を理解していること。	知識	知識	43.6%						
16	5	(2)		関数	C(1)オ 比例の活用	比例の考えを利用して、身の回りの問題を解決することができること。	考え	活用	25.1%						
17	5	(3)		関数	C(1)ア 関数関係の意味	具体的な事象の中に関数関係を見いだそうとしていること。	関心	活用	35.5%						
18	6	(1)		数と式	A(3)ア 方程式の解の意味	方程式の解の意味を理解していること。	知識	知識	53.4%						
19	6	(2)		数と式	A(3)ウ 方程式の活用	問題の中の数量やその関係から、二通りに表される数量を見だし、文字を用いた式や数での表し方を考えることができること。	考え	活用	54.7%						
20	6	(3)		数と式	A(3)ウ 方程式の活用	問題の中の数量やその関係から、二通りに表される数量を見だし、文字を用いた式や数での表し方を考えることができること。	考え	活用	16.3%						

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		生命・地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	構成物の色や形の特徴によって地層を見分ける技能を身に付けていること。	技能	知識	67.8%					
2	1	(2)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の構成物の特徴から、火山活動によってつくられた地層であることを推論し、表現できること。	思考	活用	67.1%					
3	1	(3)		生命・地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	地層の重なりを正確に表す技能を身に付けていること。	技能	知識	63.5%					
4	1	(4)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	丸みをおびたれきの特徴が、川原の石の特徴であることを理解していること。	知識	知識	80.5%					
5	1	(5)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の構成物の特徴から、地層がどのようにしてできたのか推論し、表現できること。	思考	活用	11.6%					
6	1	(6)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	恐竜などの地層から産出する化石に関心をもつこと。	関心	活用	60.8%					
7	2	(1)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	凸レンズを通った光がスクリーンにつくる像を実像ということを理解していること。	知識	知識	56.0%					
8	2	(2)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、実像ができない条件を見だし、表現できること。	思考	活用	36.7%					
9	2	(3)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実像のできる位置を、作図によって求める技能を身に付けていること。	技能	知識	61.2%					
10	2	(4)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	凸レンズのはたらきを実験によって確かめる技能を身に付けていること。	技能	知識	51.1%					
11	2	(5)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、虚像が見える条件を見だし、「焦点距離」をもとに表現できること。	思考	活用	10.8%					
12	2	(6)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実像と虚像の見え方を調べる実験結果をもとに、像の見え方を予想し、表現できること。	思考	活用	31.5%					
13	3	(1)		第1分野 化学	(2)ア(ア) 身の回りの物質とその性質	砂糖の有機物としての性質を理解していること。	知識	知識	47.4%					
14	3	(2)		第2分野 生物	(1)ア(ア) 生物の観察	双眼顕微鏡の特徴を理解し適切に使う技能を身に付けていること。	技能	知識	37.6%					
15	3	(3)		第1分野 化学	(2)イ(イ) 溶解度と再結晶	加熱などして水を蒸発させ、結晶を取り出す技能を身に付けていること。	技能	活用	13.8%					
16	3	(4)		第1分野 化学	(2)イ(イ) 溶解度と再結晶	塩化ナトリウムの結晶の形を理解していること。	知識	知識	47.7%					
17	3	(5)		第1分野 化学	(2)イ(イ) 溶解度と再結晶	100gの水に溶ける物質の限度の量を、溶解度とすることを理解していること。	知識	知識	46.5%					
18	3	(6)		第1分野 化学	(2)イ(イ) 溶解度と再結晶	溶解度のグラフから物質の溶け方を読み取る技能を身に付けていること。	技能	知識	52.0%					
19	3	(7)		第1分野 化学	(2)イ(イ) 溶解度と再結晶	実験結果から物質の種類を判断し、その理由を考え、表現できること。	思考	活用	51.1%					
20	3	(8)		第1分野 化学	(2)イ(イ) 溶解度と再結晶	溶解度のグラフから再結晶する量を読み取る技能を身に付けていること。	技能	知識	19.6%					
21	4	(1)		第2分野 生物	(1)ア(ア) 生物の観察	正確にスケッチするための技能を身に付けていること。	技能	知識	49.4%					
22	4	(2)		第2分野 生物	(1)ア(ア) 生物の観察	顕微鏡の見え方を理解し、観察物を正しくとらえる技能を身に付けていること。	技能	知識	16.6%					
23	4	(3)		第2分野 生物	(1)ウ(ア) 種子植物の仲間	種子植物や被子植物の特徴を理解していること。	知識	知識	29.3%					
24	4	(4)		第2分野 生物	(1)ウ(ア) 種子植物の仲間	観察結果をもとに植物がどの仲間になるか判断し、表現できること。	思考	活用	17.0%					
25	4	(5)		第2分野 生物	(1)ア(ア) 生物の観察	在来種と外来種について関心を持つこと。	関心	活用	52.3%					
26	4	(6)		第2分野 生物	(1)イ(イ) 葉・茎・根のつくりと働き	植物の光合成と動物の呼吸の関係を、気体の出入りをもとに推論し、表現できること。	思考	活用	52.1%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【英語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	スミス先生の英語を聞いて、先生の名前を正しく聞きとること。	理解	知識	45.8%					
2	1	(2)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	スミス先生の英語を聞いて、先生の誕生日を正しく聞きとること。	理解	知識	36.9%					
3	1	(3)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	スミス先生の英語を聞いて、先生の出身と好きなことを正しく聞き、適当な絵を選ぶこと。	理解	知識	91.9%					
4	2			聞くこと	(イ) 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	スミス先生の英語を聞いて、サッカーボールを持っていることや、犬を飼っていること等を聞き取り、スミス先生の部屋を表す絵を選ぶこと。	理解	知識	97.2%					
5	3			聞くこと	(イ) 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	スミス先生とケンジの対話を聞いて、ケンジのクラスの時間割を選ぶこと。	理解	知識	56.0%					
6	4	(1)		聞くこと	(オ) まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること。	スミス先生の英語を聞いて佐藤先生の英語の質問(What time ~ ?)に対する正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	59.2%					
7	4	(2)		聞くこと	(オ) まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること。	スミス先生の英語を聞いて佐藤先生の英語の質問(Does ~ ?)に対する正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	66.4%					
8	4	(3)		聞くこと	(オ) まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ること。	スミス先生の英語を聞いて佐藤先生の英語の質問(What sport ~ ?)に対する正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	79.0%					
9	5			書くこと(聞くこと)	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	毎週日曜日に何をしているか、対話を聞き取り、自分自身の答えをつながりのある英語2文で書くこと。	表現	活用	39.9%					
10	6	(1)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「あなたはサッカーファンですか。」の問いに「I'm a tennis fan.と答えていることから、否定の答えを選ぶこと。	知理	知識	67.8%					
11	6	(2)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	スミス先生とケンジの対話から、「バッグには何が入っていますか。」と尋ねる文になるように疑問詞whatを選ぶこと。	知理	知識	77.5%					
12	6	(3)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	スミス先生とケンジの対話から、「私はラケットを持っていません。」と伝えるdon't haveを選ぶこと。	知理	知識	55.2%					
13	6	(4)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	新しい生徒(マイク)について「彼はカナダ出身です。」と伝えるために前置詞のfromを選ぶこと。	知理	知識	83.5%					
14	6	(5)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「彼は野球が上手である。」ことを伝えるために、3人称単数現在形のplaysを選ぶこと。	知理	知識	72.2%					
15	7	(1)	A	書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	案内の期日「12月6日(土)」をもとに、Decemberを正しく書くこと。	知理	知識	48.0%					
16	7	(1)	B	書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	案内の期日「12月6日(土)」をもとに、Saturdayを正しく書くこと。	知理	知識	55.2%					
17	7	(1)	C	書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	案内の「...、だご汁をつくりましょう。」をもとに、Let'sを正しく書くこと。	表現	知識	38.1%					
18	7	(2)		書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	だご汁をつくろう会に参加してほしいという思いが伝わるように、英語2文を書くこと。	表現	活用	21.5%					
19	8	(1)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	前後の文脈から、与えられた語を並べかえて、What does he do (today)? を完成させること。	知理	知識	25.9%					
20	8	(2)	②	読むこと(書くこと)	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	ケンジに対して、スミス先生が時刻を答えていることから、ケンジがたずねている内容を理解し、What timeを使って書くこと。	表現	知識	30.5%					
21	8	(2)	③	書くこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	くまモンのスケジュールを見て、内容を理解しYes, he does. と正確に答えること。	知理	知識	43.2%					
22	8	(3)	A	読むこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	ケンジの説明から、くまモンの訪問地への交通手段を読み取り、適当な絵を選ぶこと。	理解	知識	47.2%					
23	8	(3)	B	読むこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	ケンジの説明から、くまモンの訪問地への交通手段を読み取り、適当な絵を選ぶこと。	理解	知識	54.9%					
24	8	(4)	①	読むこと(書くこと)	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	スミス先生の手紙の内容を読み取り、This is great! と書いている理由を日本語で書くこと。	理解	活用	29.2%					
25	8	(4)	②	書くこと(読むこと)	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	スミス先生の手紙の内容を読み取り、本文の流れに沿って熊本のよさを伝えるため、更に情報を加えて書くこと。	表現	活用	27.3%					
26	9		①	書くこと	(ア) 文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。	自分の名前を紹介する英文を正しく書くこと。	知理	知識	82.3%					
27	9		②	書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の好きなことを伝える英文を適切に書くこと。	表現	活用	78.4%					
28	9		③	書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分のことを知ってもらうために、好きなことやものについて、内容に一貫性をたせながら、紹介しようとする。	関心	活用	67.2%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題、又は英語音声CD「I CAN DO IT!」から出題した問題です。

中学校 第2学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の構成や展開などに注意して聞くこと	インタビューでの話し方の工夫を聞き取ること。	話聞	知識	54.9%						
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	エ 話し手の意図をとらえながら聞くこと	インタビューの話の話題を正しく聞き取ること。	話聞	知識	78.1%						
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 論理的な構成や展開を考えて話すこと	分かりやすく伝えるために話を構成すること。	話聞	知識	61.9%						
4	1	(4)		話すこと・聞くこと	イ 論理的な構成や展開を考えて話すこと	話の中心的な部分と付加的な部分との関係に注意し、話の構成や展開を工夫して話すこと。	話聞	活用	57.7%						
5	1	(4)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	話し手の意図を理解して、伝えたいことを的確に話そうとすること。	関心	活用	82.8%						
6	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「あわ(てて)」と読むこと	中2までに学習する常用漢字「慌(てて)」を「あわ(てて)」と正しく読むこと。	言語	知識	98.3%						
7	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「まぎ(らす)」と読むこと	中2までに学習する常用漢字「紛(らす)」を「まぎ(らす)」と正しく読むこと。	言語	知識	78.7%						
8	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「いしょく」と読むこと	小3配当の「委」と中2までに学習する「嘸」を組み合わせた熟語「委嘸」を「いしょく」と正しく読むこと。	言語	知識	91.4%						
9	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「しんこう」と読むこと	中2までに学習する「振」と小5配当の「興」を組み合わせた熟語「振興」を「しんこう」と正しく読むこと。	言語	知識	35.2%						
10	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「けんにん」と読むこと	中2までに学習する「兼」と小3配当の「任」を組み合わせた熟語「兼任」を「けんにん」と正しく読むこと。	言語	知識	74.3%						
11	2	(1)	⑥	伝統的な言語文化と国語の特質	「励(む)」と書くこと	中2までに学習する「励(む)」を正しく書くこと。	言語	知識	24.1%						
12	2	(1)	⑦	伝統的な言語文化と国語の特質	「栽培」と書くこと	中2までに学習する「裁」と「培」を組み合わせた熟語「栽培」を正しく書くこと。	言語	知識	57.5%						
13	2	(1)	⑧	伝統的な言語文化と国語の特質	「抱負」と書くこと	中2までに学習する「抱」と小3配当の「負」を組み合わせた熟語「抱負」を正しく書くこと。	言語	知識	25.7%						
14	2	(1)	⑨	伝統的な言語文化と国語の特質	「操(る)」と書くこと	中2までに学習する「操(る)」を正しく書くこと。	言語	知識	51.1%						
15	2	(1)	⑩	伝統的な言語文化と国語の特質	「掃除」と書くこと	中2までに学習する「掃」と小6で学習する「除」を組み合わせた熟語「掃除」を正しく書くこと。	言語	知識	56.7%						
16	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ア) 敬語の働きなどについて理解すること	生活の中での敬語の使い方を理解すること。	言語	知識	64.7%						
17	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ア) 敬語の働きなどについて理解すること	生活の中での敬語の使い方を理解すること。	言語	知識	51.2%						
18	2	(3)	①②	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(イ) 多義的な意味を表す語句について理解すること	文脈に沿って多義的な意味をもつ語の意味を識別すること。	言語	知識	24.0%						
19	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(キ) 文の構成について理解すること	主語と述語の関係に注意して文を適切に書き直すこと。	言語	知識	45.8%						
20	3	(1)		読むこと	イ 例示や描写の効果を考え、内容の理解に役立てること	詩の言葉や表現から作者の思いを想像すること。	読む	知識	52.8%						
21	3	(2)		読むこと	ウ 表現の仕方について根拠を明確にして考えをまとめること	詩の表現について書き手の意図や効果を考えること。	読む	知識	75.0%						
22	3	(3)		読むこと	ウ 表現の仕方について根拠を明確にして考えをまとめること	詩の表現について書き手の意図や効果を考えること。	読む	知識	20.7%						
23	3	(4)		読むこと	エ 書き手のものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと	詩を読み、内容や表現の仕方について感想を交流する中で根拠をもとに自分の考えを述べること。	読む	活用	39.8%						
24	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	詩の内容や表現について、自分の考えをまとめようとする。	関心	活用	83.7%						
25	4	(1)		読むこと	イ 人物の言動の意味などを考え内容の理解に役立てること	筆者の行動の根拠を読むこと。	読む	知識	82.9%						
26	4	(2)		読むこと	ア 抽象的な概念を表す語句などに注意して読むこと	「文字で遊ぶ」で表現された具体的な行動を読むこと。	読む	知識	79.9%						
27	4	(3)		書くこと	ウ 自分の考えを根拠を明確にしてまとめること	筆者の主張の根拠を図表から読み取りまとめること。	書く	活用	69.0%						
28	4	(4)		書くこと	イ 自分の立場を明確にして文章の構成を工夫すること	条件を踏まえ、自分の立場を明確にして意見文を書くこと。	書く	活用	62.7%						
29	4	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ) 学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うこと	呼びかける文章の中で、漢字や言葉遣いなどに気を付けること。	言語	知識	56.4%						
30	4	(4)		書くこと	(関心・意欲・態度)	目的や意図に応じて、自分の立場を明らかにした意見文を書こうとすること。	関心	活用	77.3%						

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	地図に示された都市の気候の特色を、降水量と気温のグラフから説明できること。	技能	知識	48.7%					
2	1	(1)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	地図に示された都市の気候の特色を、降水量と気温のグラフから説明できること。	技能	知識	24.4%					
3	1	(2)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	オーストラリアの主要な貿易相手国を、資料から読み取ることができること。	技能	知識	71.5%					
4	1	(3)		地理的分野	(1) 世界の様々な地域	オーストラリアと結び付きが強い地域を、複数の資料から読み取ることができること。	技能	知識	84.4%					
5	1	(4)	①	地理的分野	(1) 世界の様々な地域	多文化社会を理解していること。	知識	知識	22.3%					
6	1	(4)	②	地理的分野	(1) 世界の様々な地域	多文化社会で暮らしていくうえで重要なことを、自分の言葉で表現できること。	思考	活用	4.6%					
7	2	(1)	1	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の地形名(太平洋)を理解していること。	知識	知識	84.5%					
8	2	(1)	2	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の地形名(日本海)を理解していること。	知識	知識	72.6%					
9	2	(1)	3	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の地形名(択捉島)を理解していること。	知識	知識	53.1%					
10	2	(1)	4	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の地形名(南鳥島)を理解していること。	知識	知識	39.7%					
11	2	(1)	5	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の地形名(沖ノ鳥島)を理解していること。	知識	知識	44.9%					
12	2	(2)		地理的分野	(2) 日本の様々な地域	「経済水域」を理解していること。	知識	知識	48.9%					
13	2	(3)		地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の領土の特色を、資料から読み取り表現できること。	思考	活用	73.0%					
14	3	(1)	①	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の山地・山脈の並びの特色を、資料から読み取り説明できること。	技能	知識	6.8%					
15	3	(1)	②	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の川の特色を資料から読み取り、説明できること。	技能	知識	26.3%					
16	3	(1)	③	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	自分の住む地域で発生する自然災害を予想することができること。	関心	活用	86.9%					
17	3	(1)	③	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	予想される自然災害に対して、必要とされる防災対策を具体的に答えることができること。	関心	活用	83.0%					
18	3	(2)	①	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	アジアの世界人口の地域別割合を、資料から読み取ることができること。	技能	知識	81.8%					
19	3	(2)	②	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	日本の人口減少の理由を、資料から読み取ることができること。	技能	知識	74.3%					
20	3	(2)	③	地理的分野	(2) 日本の様々な地域	世界からみた日本の人口分布の特色を、資料から読み取り説明できること。	思考	活用	61.8%					
21	4	(1)		歴史的分野	(4) 近世の日本	大航海時代に発見された航路を、年代等を含めて理解していること。	知識	知識	56.8%					
22	4	(2)		歴史的分野	(4) 近世の日本	大航海時代に発見された航路を、正しく理解していること。	知識	知識	11.8%					
23	4	(3)		歴史的分野	(4) 近世の日本	日本のキリスト教徒増加の理由について説明できること。	思考	活用	41.7%					
24	5	(1)		歴史的分野	(4) 近世の日本	江戸時代の大名統制の法令等を理解していること。	知識	知識	39.9%					
25	5	(2)		歴史的分野	(4) 近世の日本	江戸時代の大名統制の政策について説明できること。	技能	知識	52.6%					
26	5	(3)		歴史的分野	(4) 近世の日本	江戸時代が大きな戦乱のない時期であったことを、幕府の政策(国内・外)から説明できること。	思考	活用	48.5%					
27	6	(1)		歴史的分野	(5) 近代の日本と世界	日米和親条約について理解していること。	知識	知識	61.1%					
28	6	(2)		歴史的分野	(5) 近代の日本と世界	幕府が対外政策を転換して開国した理由を説明できること。	思考	活用	47.5%					
29	6	(3)		歴史的分野	(5) 近代の日本と世界	新政府による改革の特色について着目して、めざした国づくりについて、自分の言葉で表現できること。	思考	活用	52.1%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		数と式	A(1)ア 整式の加法、減法	簡単な整式の加法、減法の計算ができること。	技能	知識	88.4%					
2	1	(2)		数と式	A(1)ア 多項式と数の除法	多項式と数の除法の計算ができること。	技能	知識	75.3%					
3	1	(3)		数と式	A(1)ア 整式の乗法、除法	単項式どうしの乗法・除法の計算ができること。	技能	知識	42.2%					
4	1	(4)		数と式	A(1)ア 整式の四則計算	簡単な整式の四則計算ができること。	技能	知識	71.2%					
5	2	(1)		関数	C(1)ア 関数関係の意味	関数の意味を理解していること。	知識	知識	40.0%					
6	2	(2)		図形	B(1)ア 基本的な作図	2点から最短距離にある点Pの作図方法を理解していること。	知識	知識	27.1%					
7	2	(3)		図形	B(2)ア 空間における直線の位置関係	空間における直線の位置関係を理解していること。	知識	知識	46.4%					
8	2	(4)		図形	B(1)イ 図形の移動	図形の移動を理解していること。	知識	知識	45.2%					
9	3	(1)		図形	B(2)ウ 円錐と円柱の体積	円錐と円柱の体積の関係を理解していること。	知識	知識	53.6%					
10	3	(2)		図形	B(2)ウ 円柱、円錐、球の体積	問題の中の数量から、円柱、円錐及び球の体積の関係を考えることができること。	考え	活用	45.3%					
11	4	(1)		数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式の利用	問題の中の数量やその関係から、課題解決のために、文字を用いた式や数で表すことができること。	技能	知識	46.2%					
12	4	(2)		数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式の利用	式の値の表している数量を考えることができること。	考え	活用	39.5%					
13	5	(1)		関数	C(1)ウ 座標の意味	座標の意味を理解していること。	知識	知識	87.6%					
14	5	(2)		関数	C(1)エ 一次関数の利用	事象を一次関数とみなし、課題解決のために、必要な数量を見いだそうとしていること。	関心	活用	63.9%					
15	6	(1)		資料の活用	D(1)ア 度数分布表	度数分布表から度数や相対度数を求めることができること。	技能	知識	71.0%					
16	6	(2)		資料の活用	D(1)イ 代表値	相対度数の意味を説明することができること。	考え	活用	66.3%					
17	6	(3)		資料の活用	D(1)イ 代表値	相対度数を度数折れ線(度数分布多角形)に表し、資料の傾向や特徴を読み取り、判断したり、正しい説明を考えたりすることができること。	考え	活用	49.4%					
18	7	(1)		数と式	A(1)イ 文字を用いた式の利用	考察の対象を明確にとらえ、数量の関係を調べようとしていること。	関心	活用	72.5%					
19	7	(2)		数と式	A(1)イ 文字を用いた式の利用	説明にあうように変形した式について、その意味を表すことができること。	考え	活用	57.2%					
20	7	(3)		数と式	A(1)イ 文字を用いた式の利用	文字を用いた式で数量関係を表し、説明することができること。	考え	活用	57.7%					
21														
22														
23														
24														
25														
26														
27														
28														
29														
30														

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1	(1)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	標高により大気から受ける力の大きさが変われることを説明できること。	思考	活用	46.6%					
2	1	(2)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	液体は気体と違い、周囲から圧力が加わっても、体積が変化しにくいことを表現できること。	思考	活用	52.5%					
3	1	(3)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	ばねばかりを吸盤に対して垂直にゆっくりと引くことを答えることができること。	技能	知識	64.7%					
4	1	(4)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	大気の圧力によって生じる力の特徴について表現できること。	思考	活用	23.0%					
5	1	(5)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	大気の圧力によって起こる身の回りの現象について調べようとしていること。	関心	活用	32.0%					
6	1	(6)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	物体が水中で水から受ける圧力は、物体の重さには関係はなく、体積に関係していることを表現できること。	思考	活用	45.6%					
7	1	(7)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	圧力の大きさの求め方を理解していること。	知識	知識	6.5%					
8	2	(1)		第1分野 化学	(4)イ(イ) 酸化と還元	加熱実験では、火を消す前に水中からガラス管を抜くことを身に付けていること。	技能	知識	44.9%					
9	2	(2)		第1分野 化学	(4)イ(イ) 酸化と還元	銅の同定方法を調べようとしていること。	関心	活用	44.6%					
10	2	(3)		第1分野 化学	(4)イ(イ) 酸化と還元	二酸化炭素の同定法により同定することができること。	技能	知識	79.8%					
11	2	(4)	a	第1分野 化学	(4)イ(イ) 酸化と還元	化学変化をモデルで表すことができること。	知識	知識	30.6%					
12	2	(4)	b	第1分野 化学	(4)イ(イ) 酸化と還元	化学変化を化学反応式で表す方法を理解していること。	知識	知識	28.4%					
13	2	(5)		第1分野 化学	(4)ウ(ア) 化学変化と質量の保存	実験結果のデータをグラフに表すことができること。	技能	知識	34.7%					
14	2	(6)	a	第1分野 化学	(4)ウ(ア) 化学変化と質量の保存	グラフと実験結果のデータを比較考察することができること。	思考	活用	8.5%					
15	2	(6)	b	第1分野 化学	(4)ウ(ア) 化学変化と質量の保存	実験結果から実験方法の修正を考慮することができること。	技能	知識	44.5%					
16	3	(1)		第2分野 生物	(3)ウ(ア) 脊椎動物の仲間	子どもを産む動物の仲間のふえ方の名称を理解していること。	知識	知識	83.5%					
17	3	(2)		第2分野 生物	(3)ウ(ア) 脊椎動物の仲間	卵の様子と陸上生活への適応との関連について表現できること。	思考	活用	50.3%					
18	3	(3)		第2分野 生物	(3)ウ(ア) 脊椎動物の仲間	変温動物の行動について、気温との関係に興味・関心をもっていること。	関心	活用	53.8%					
19	3	(4)		第2分野 生物	(3)ウ(イ) 無脊椎動物の仲間	解剖の目的を理解した上で観察を行うことができること。	技能	知識	71.7%					
20	3	(5)		第2分野 生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	血液の働きや成分を理解していること。	知識	知識	43.3%					
21	3	(6)		第2分野 生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	肺胞や毛細血管について、理解していること。	知識	知識	62.3%					
22	3	(7)		第2分野 生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	肺やえらが酸素を取り入れやすいつくりになっている特徴を表現できること。	思考	活用	29.7%					
23	4	(1)		第2分野 地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	地層を観察する際の留意点について考えることができること。	技能	知識	37.3%					
24	4	(2)		第2分野 地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	アンモナイトの生息した時代と示準化石について理解していること。	知識	知識	23.8%					
25	4	(3)		第2分野 地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	海底が現在高い山脈となっている理由を表現できること。	思考	活用	34.1%					
26	4	(4)		第2分野 地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	サンゴが生息している環境を理解していること。	知識	知識	16.4%					
27	4	(5)		第2分野 地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	地層の重なりから時間的経過を表現できること。	思考	活用	59.0%					
28	4	(6)		第2分野 地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	凝灰岩の特徴を理解していること。	知識	知識	13.3%					
29	4	(7)		第2分野 地学	(2)ア(ア) 火山活動と火成岩	軽石の表面の特徴から、軽石の表面の穴のでき方を表現できること。	思考	活用	43.6%					
30	4	(8)		第2分野 地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	違う路頭で観察した地層が同じものである理由を表現できること。	思考	活用	29.4%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【英語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
1	1			聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I went to bed at eight fifty last night and I got up at seven fifteen this morning.」を正確に聞き取り、マイクが今朝起きた時刻を理解すること。	理解	知識	74.7%					
2	2	(1)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I don't play any sports but I like to watch soccer.」を正確に聞き取り、ユミがスポーツをしないことを理解すること。	理解	知識	69.4%					
3	2	(2)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「So, I'll join the kendo club.」を正確に聞き取り、マイクが剣道部に入るつもりであることを理解すること。	理解	知識	86.2%					
4	3	(1)		聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「It's a very famous food in Kumamoto.」「OK, I'll try it today.」を正確に聞き取り、マイクが今日、タイビーエンを食べようとしていることを理解すること。	理解	知識	80.9%					
5	3	(2)		聞くこと	(ウ) 質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	マイクの質問に対し、「No, I can't.」に続く適切な英文を選ぶこと。	理解	知識	37.5%					
6	4	(1)	①	聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I want to go to China because I like Chinese food.」を正確に聞き取り、マイクが中国に行きたいことを理解すること。	理解	知識	77.6%					
7	4	(1)	②	聞くこと	(イ) 自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I want to go to Australia because I want to see many interesting animals there.」を正確に聞き取り、ユミがオーストラリアに行きたい理由を理解すること。	理解	知識	71.1%					
8	4	(2)		書くこと(聞くこと)	(ウ) 聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。	ユミとマイクの対話の内容から、マイクが中国に行きたい理由を理解し、そのことを表現すること。	表現	活用	21.3%					
9	5			書くこと(聞くこと)	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	内容を理解した上で、「What are you going to do next Sunday?」の質問に対する自分自身の答えを、内容に十分な英語2文で表現すること。	表現	活用	36.5%					
10	6	(1)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「私はそのとき、風呂に入っているところでした。」という内容を理解し、takingを選ぶこと。	知理	知識	39.2%					
11	6	(2)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「先週の日曜日、私はユミの家族と阿蘇の黒川温泉へ行きました。」という内容を理解し、wentを選ぶこと。	知理	知識	67.9%					
12	6	(3)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「私はその日、それらの温泉のいくつかを楽しみました。」という内容を理解し、代名詞themを選ぶこと。	知理	知識	45.4%					
13	6	(4)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「それら(温泉卵)はとてもおいしかったです。」という内容を理解し、主語Theyに続くbe動詞の過去形wereを選ぶこと。	知理	知識	57.6%					
14	6	(5)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	「日本に来て温泉と温泉卵を楽しんでくれたらいいな。」とメアリーに勧めていることを理解し、接続詞thatを選ぶこと。	知理	知識	46.0%					
15	7	(1)		書くこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現	クリスマスパーティーの開催される日が「12月20日(土)」という情報から、Decemberを正しく書くこと。	知理	知識	53.7%					
16	7	(2)		読むこと	(3) 言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現	クリスマスパーティーの開始時刻が「午前11時30分」という情報から、eleven thirtyを選ぶこと。	知理	知識	58.1%					
17	7	(3)	③	書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の流れから、ユミの家が肥後公園の近くであることを理解しnearを用いて適切に表現すること。	表現	活用	25.5%					
18	7	(3)	④	書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	招待状から、クリスマスパーティーにはプレゼントを持っていく必要があることを理解し、presentを用いて適切に表現すること。	表現	活用	24.8%					
19	7	(4)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の流れから、「時間があるとき、私はときどきその公園へ行きます。」という内容を、接続詞whenを用いて正しい語順の英文を書くこと。	知理	知識	21.0%					
20	8	(1)		読むこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	マイクの話から、アメリカのクリスマスについて読み取ること。	理解	知識	11.4%					
21	8	(2)		読むこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	対話の内容を読み取り、マイクの発言の意図を理解すること。	理解	知識	24.6%					
22	8	(3)	A	読むこと(書くこと)	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	アメリカで、子どもたちがクリスマスツリーのそばにクッキーと牛乳を置く理由を読み取り、英語で適切に表現すること。	理解	知識	39.7%					
23	8	(3)	I	読むこと(書くこと)	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	アメリカでは、クリスマスにクリスマスカードを書くということを読み取り、英語で適切に表現すること。	理解	知識	22.7%					
24	8	(4)		書くこと	(イ) 語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の流れから、ユミがマイクに「クリスマスカードが欲しい」などと伝えていることを理解し、英語で適切に表現すること。	表現	活用	16.8%					
25	8	(5)	④	読むこと	(ウ) 物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	対話の流れから、oneが表す内容を読み取ること。	理解	知識	61.9%					
26	8	(6)	A	書くこと(読むこと)	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	対話の内容から、マイクが日本のクリスマスが好きで理由及びユミがアメリカでクリスマスを楽しみたいことを読み取り、英語で適切に表現すること。	表現	活用	22.4%					
27	8	(6)	B	書くこと(読むこと)	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	対話の内容から、マイクが日本のクリスマスが好きで理由及びユミがアメリカでクリスマスを楽しみたいことを読み取り、英語で適切に表現すること。	表現	活用	19.5%					
28	9			書くこと	(オ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分が好きな場所について、伝えたい内容を整理し、つながりのある英文で書こうとすること。(相手が興味をもつような話題について述べようとする意欲や、それを伝えようとする積極的な態度が見られること。)	関心	活用	64.5%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題、又は英語音声CD「I CAN DO IT!」から出題した問題です。